

令和 5 年 5 月

# 財 政 状 況

令和 5 年度 当初予算の概要

令和 4 年度 下半期の県財政

和 歌 山 県

## ま え が き

この「和歌山県の財政状況」は、県民の皆さんに県財政の現状をお知らせすることによって、県勢と県の主要施策について御理解をいただき、本県の発展について御協力を得るため、毎年2回定期的に公表しているものです。

今回は、令和5年度当初予算及び令和4年度下半期の補正予算の推移、県債及び一時借入金の状況、企業会計の業務状況等について、そのあらましを説明します。

なお、この資料における計数は、原則として四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合があります。

令和5年5月

和歌山県知事 岸 本 周 平

# 目 次

## I 令和5年度当初予算のあらまし

1 予算の規模及び特徴	1
2 県政の重点施策	2
3 一般会計予算のあらまし	
(1) 歳入予算	4
(2) 歳出予算	9
(3) 主要施策の内容	15
4 特別会計予算のあらまし	30

## II 令和4年度下半期の予算のあらまし

1 予算の補正状況	
(1) 一般会計予算について	31
(2) 特別会計予算について	35
2 繰越予算の状況	37

## III 県債及び一時借入金の状況

1 県債について	38
2 一時借入金について	38

## IV 企業会計の業務状況

1 和歌山県立こころの医療センター事業会計	40
2 和歌山県工業用水道事業会計	43
3 和歌山県土地造成事業会計	47
4 和歌山県流域下水道事業会計	51

## V 用語解説

55

# I 令和5年度当初予算のあらまし

## 用語解説1 1 予算の規模及び特徴

### (1) 予算の規模

令和5年度一般会計の予算総額は、6,138億1,347万円で、前年度当初予算に比べて94億1,905万3千円増加し、1.6%増となりました。

用語解説2  
特別会計（企業会計を除く。）の予算総額は2,524億9,941万円で、前年度の当初予算に比べて190億7,231万4千円増加し、8.2%増となりました。

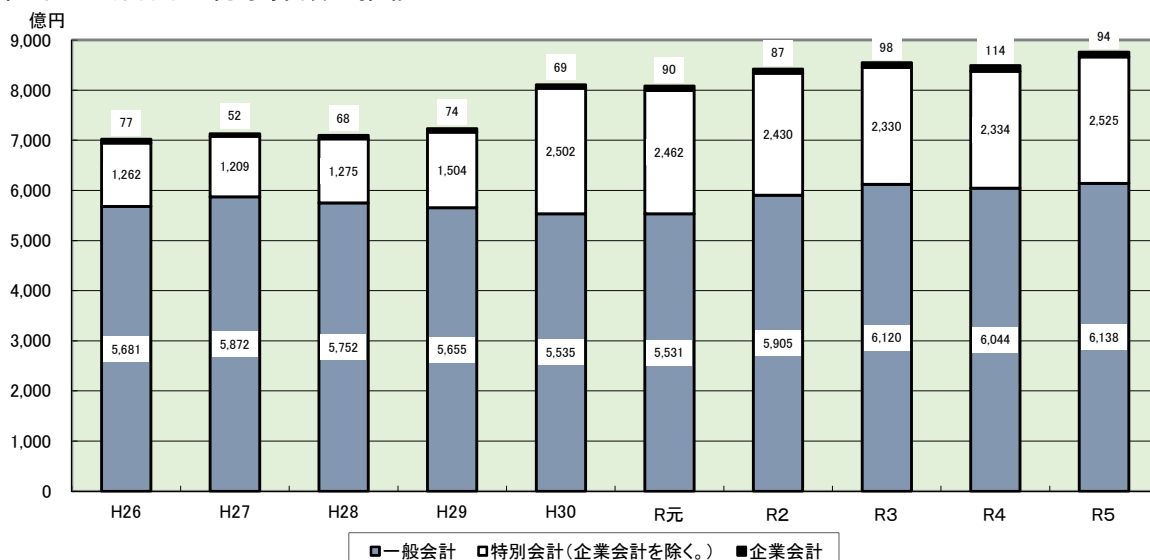
用語解説3 用語解説4  
また、企業会計の予算総額は93億5,628万6千円で、前年度の当初予算に比べて20億4,938万6千円減少し、18.0%減となりました。

### (2) 予算の特徴

令和5年度予算の編成に当たっては、重点施策として、「産業の振興」、「子供を育む環境づくり」、「脱炭素社会の実現に向けた取組」、「活力あふれる地域づくり」、「安全・安心に暮らせる社会づくり」の5つの柱を軸に編成作業を行いました。また、増加する社会保障関係経費や公債費、さらに今後の需要にも対応するため、事業の見直しや新たな基金の設置による公債費負担の軽減等により収支改善を図り、政策的経費の確保に努めました。

その結果、物価高騰局面であり国庫補助金も縮減される中であって、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ県行政の推進に必要な予算を確保しました。その際、財政調整基金及び県債管理基金の取崩しに頼ることなく収支不足額を解消し、自然災害等不測の事態に備えるための両基金の残高について、「新中期行財政経営プラン」で定めた水準を維持しています。

第1図 会計別当初予算額の推移



## 2 県政の重点施策

令和5年度は、足下の物価高騰局面、さらには国庫補助金も縮減される中であって、一般会計当初予算において過去最大の6,138億円余を計上し、農林水産業や観光等、産業の振興や子供を育む環境づくりなど5本柱の重点施策のもと、和歌山県の未来に繋がる施策を推進します。

### (1) 産業の振興

農業の活性化のため、協業化による経営発展の取組や生産性向上に向けた取組を支援するとともに、就農希望者が農業に参入しやすい仕組みをつくり、新規就農者の確保に取り組めます。また、紀州材の生産性向上のため、木材加工事業者が取り組むエネルギー効率や生産効率に優れた省力化設備への転換について支援します。また、観光産業の振興として、2025年の大阪・関西万博を見据え、国内外からの誘客に全力で取り組むとともに、ポストコロナの時流に沿ったワーケーションの誘客やクルーズ客船の誘致に取り組めます。さらに、宇宙関連産業や蓄電池関連産業の集積を目指すほか、県内企業のDX推進に対し様々な支援を行うなど、最先端産業の振興と企業の成長支援や企業誘致の推進にも取り組めます。

### (2) 子供を育む環境づくり

妊娠から子育てまでの伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施や、多子世帯の経済的負担を軽減するための保育料等の無償化や保育人材の確保、放課後児童クラブや子供食堂の充実による子供の居場所づくりの推進など、引き続き、多面的に子育て支援を行います。また、教育の分野においては、串本古座高校の「宇宙探究コース」の設置準備を進めるなど、専門性を高める教育の充実を図るとともに、文化、芸術に力を入れ、児童、生徒の情操教育を推進するとともに、いじめ、不登校の解消に向けた取組を着実に進めます。

### (3) 脱炭素社会の実現に向けた取組

世界規模で進む脱炭素社会の実現に向けた動きを成長の機会と捉え、県内企業の脱炭素化に向けた取組を支援します。また、県庁自身も一事業者として脱炭素化を推進するため、県有施設への太陽光発電設備の導入などを推進します。

### (4) 活力あふれる地域づくり

「ひと」、「もの」の流れを活性化し、南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備えるため、高速道路や幹線道路を計画的に整備するとともに、地域住民にとって不可欠な生活交通の維持、確保を図ります。また、賑わいのある地域づくりを進めていくため、これまで構築してきたきめの細かい相談体制を活かしつつ、移住関心層に向けた情報発信の強化な

どにより、本県へ移住者を強かに呼び込むとともに、賑わい空間を創出しようとする市町村を支援します。

#### (5) 安全・安心に暮らせる社会づくり

発災時の被害状況の確認や避難誘導等が効果的に行えるよう新型ドローンを活用するなど、新たなデジタル技術を積極的に活用し、防災・減災対策を強化します。また、今なお感染が続く新型コロナウイルス感染症への対策に万全を期すとともに、どの地域でも必要な医療が受けられるよう地域枠医師の県内定着を促進するほか、介護人材の確保に向け介護未経験者の就労を促進するなど、医療・福祉の充実を図ります。

以上に加えて、国内外で活躍されている多様な人材が参加する「和歌山未来創造プラットフォーム」を新たに設置し、知恵と力を合わせて県政を進めます。

### 3 一般会計予算のあらまし

#### (1) 歳入予算

歳入の款別内訳は、第1表及び第2図のとおりです。

諸収入及び県税等の自主財源は2,582億1,490万9千円で42.1%を占め、地方交付税、国庫支出金及び県債等の依存財源は3,555億9,856万1千円で57.9%となっています。

自主財源のうち主なものは、県税の16.0%、諸収入の14.8%です。県税の税目の内訳は、第2表及び第3図に示すとおりです。

#### 歳入(6,138億円)

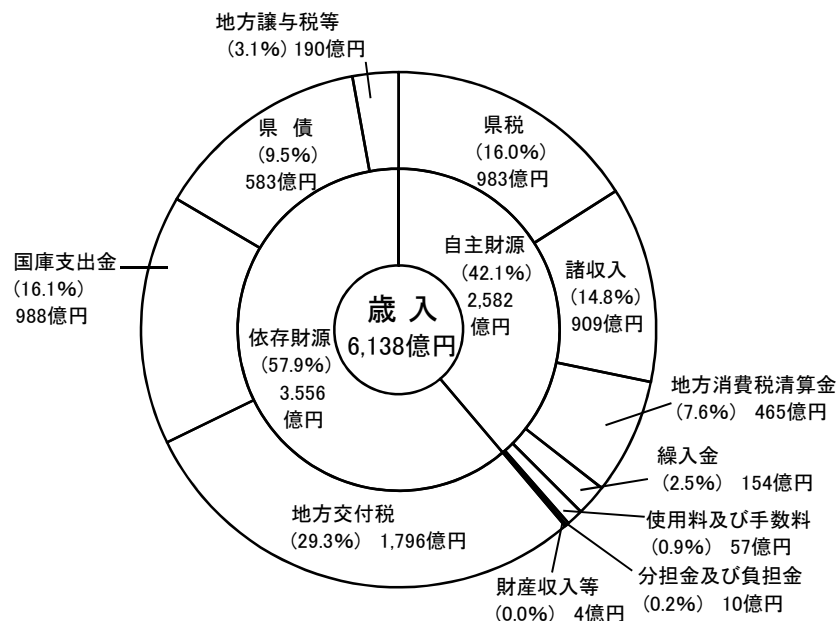
地方交付税 1,796億円 (29.3%)	←	地方交付税には、地方財源の均衡を図る目的で一定の積算に基づき国から交付される普通交付税と、災害復旧等の特別な事情があることにより国から交付される特別交付税があり、一般財源として福祉・教育対策や公共事業等の財源の一部にそれぞれ充当されています。
国庫支出金 988億円 (16.1%)	←	国から地方公共団体に交付される補助金、負担金、委託金などです。
県税 983億円(16.0%)	←	個人県民税や自動車税などの税収です。
諸収入 909億円(14.8%)	←	他の収入科目に分類されないお金で、貸付金の元金収入のほか、雑入などです。
県債 583億円(9.5%)	←	道路や建物の建設など、その効果が後年度に及ぶ事業の財源に充てられるため、県が金融機関などから借り入れるお金です。
繰入金 154億円(2.5%)	←	主に過去に積み立てた貯金(基金)を取り崩して財源に充てるものです。基金残高は、令和4年度末で約885億円、令和5年度末で約771億円になる見込みです。
その他 726億円(11.8%)	←	地方消費税清算金 465億円 地方譲与税 183億円 使用料及び手数料 57億円 など

# 第1表 一般会計款別当初予算額

(歳入)

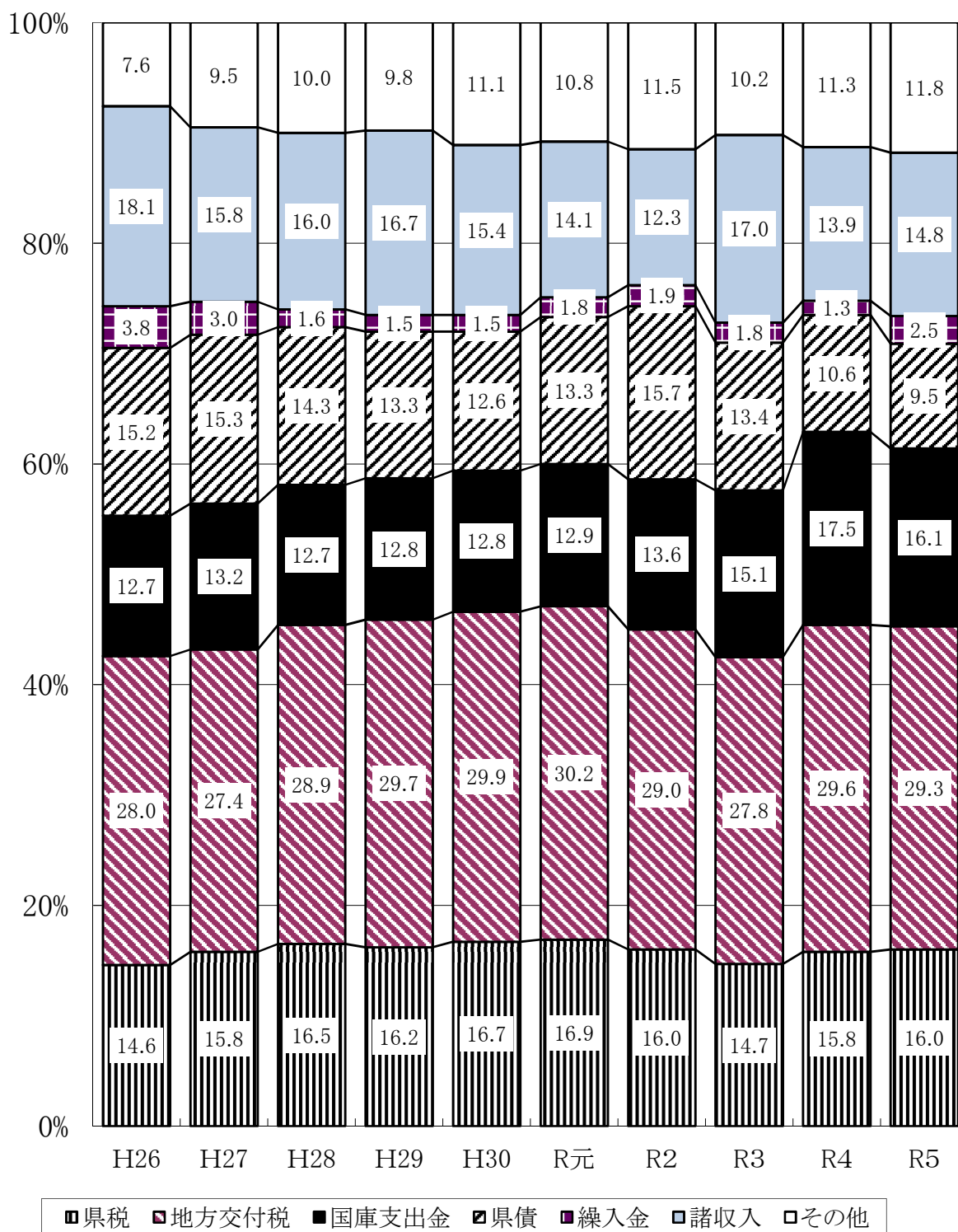
(単位：千円、%)

款	令和5年度当初予算		令和4年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A - B	伸率 C / B
1. 県税	98,272,300	16.0	95,776,200	15.8	2,496,100	2.6
2. 地方消費税清算金	46,518,000	7.6	42,078,000	7.0	4,440,000	10.6
3. 地方譲与税	18,329,000	3.0	17,841,000	2.9	488,000	2.7
4. 地方特例交付金	474,000	0.1	504,000	0.1	▲ 30,000	▲ 6.0
5. 地方交付税	179,600,000	29.3	178,900,000	29.6	700,000	0.4
6. 交通安全対策特別交付金	189,000	0.0	184,000	0.0	5,000	2.7
7. 分担金及び負担金	995,823	0.2	1,182,207	0.2	▲ 186,384	▲ 15.8
8. 使用料及び手数料	5,696,651	0.9	6,000,788	1.0	▲ 304,137	▲ 5.1
9. 国庫支出金	98,750,461	16.1	105,514,194	17.5	▲ 6,763,733	▲ 6.4
10. 財産収入	295,251	0.0	336,320	0.1	▲ 41,069	▲ 12.2
11. 寄附金	150,778	0.0	84,668	0.0	66,110	78.1
12. 繰入金	15,422,480	2.5	7,855,257	1.3	7,567,223	96.3
13. 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
14. 諸収入	90,863,625	14.8	83,861,382	13.9	7,002,243	8.3
15. 県債	58,256,100	9.5	64,276,400	10.6	▲ 6,020,300	▲ 9.4
歳入合計	613,813,470	100.0	604,394,417	100.0	9,419,053	1.6





第2図 一般会計歳入予算の款別構成比率の推移

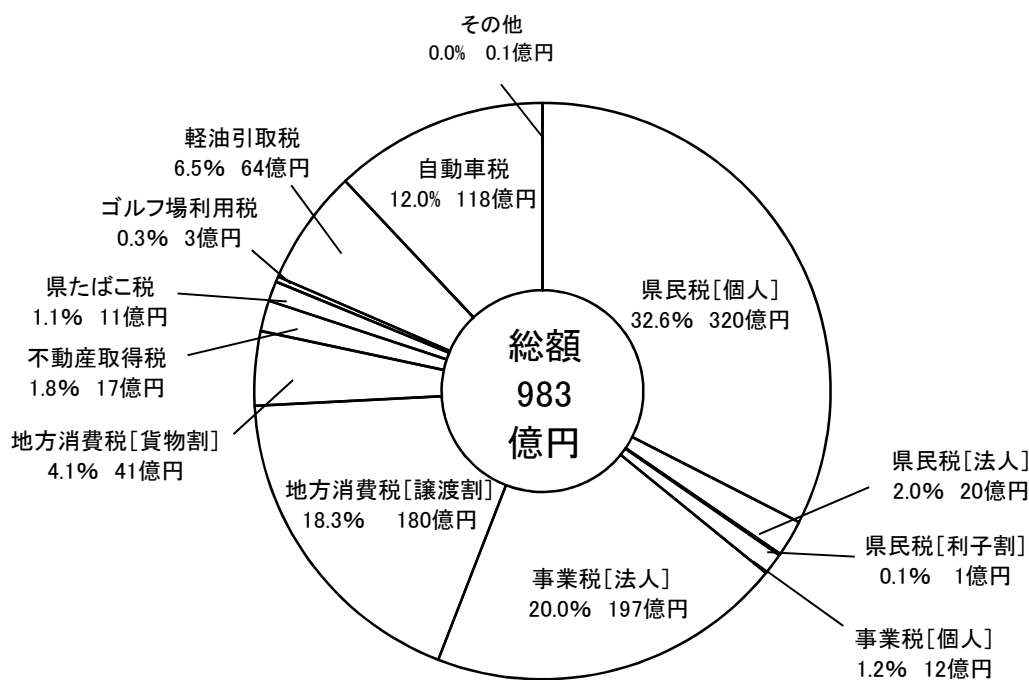


【解説】 県税だけでは歳入全体の16.0%に過ぎず、県の歳入の57.9%は地方交付税、国庫支出金といった国から交付される財源や県債などに頼っています。

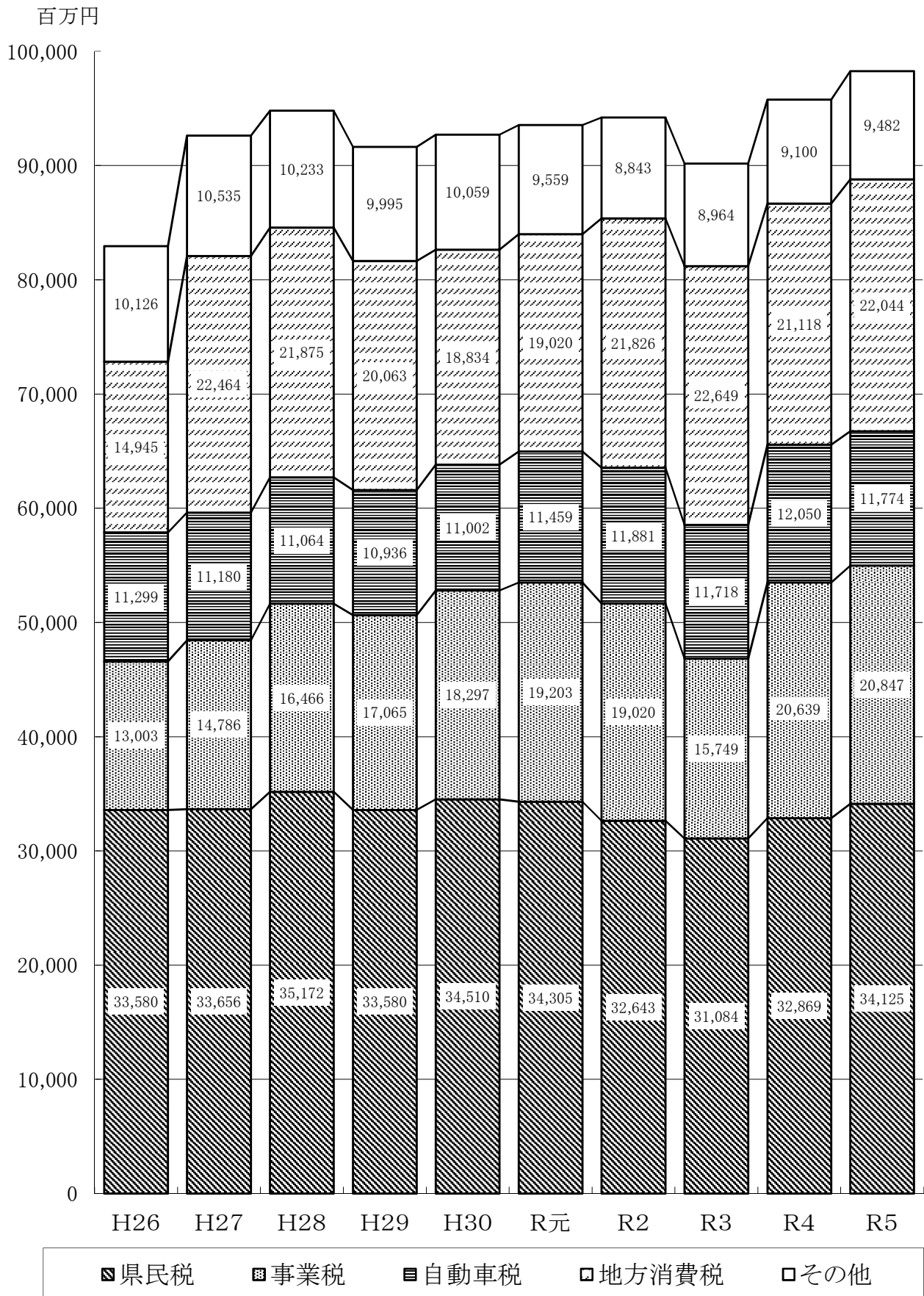
第2表 県税税目別内訳

(単位：千円、%)

税目	令和5年度当初予算		令和4年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 県民税	34,125,000	34.7	32,869,000	34.3	1,256,000	3.8
個人	32,014,000	32.6	30,493,000	31.8	1,521,000	5.0
法人	2,019,000	2.0	2,163,000	2.3	▲ 144,000	▲ 6.7
利子割	92,000	0.1	213,000	0.2	▲ 121,000	▲ 56.8
2. 事業税	20,847,000	21.2	20,639,000	21.5	208,000	1.0
個人	1,164,000	1.2	1,191,000	1.2	▲ 27,000	▲ 2.3
法人	19,683,000	20.0	19,448,000	20.3	235,000	1.2
3. 地方消費税	22,044,000	22.4	21,118,000	22.1	926,000	4.4
譲渡割	17,981,000	18.3	17,271,000	18.1	710,000	4.1
貨物割	4,063,000	4.1	3,847,000	4.0	216,000	5.6
4. 不動産取得税	1,724,000	1.8	1,721,000	1.8	3,000	0.2
5. 県たばこ税	1,061,000	1.1	1,061,000	1.1	-	-
6. ゴルフ場利用税	331,000	0.3	314,000	0.3	17,000	5.4
7. 軽油引取税	6,353,000	6.5	5,990,000	6.3	363,000	6.1
8. 自動車税	11,774,000	12.0	12,050,000	12.6	▲ 276,000	▲ 2.3
9. 鉦区税	100	0.0	100	0.0	-	-
10. 狩猟税	13,200	0.0	14,100	0.0	▲ 900	▲ 6.4
計	98,272,300	100.0	95,776,200	100.0	2,496,100	2.6



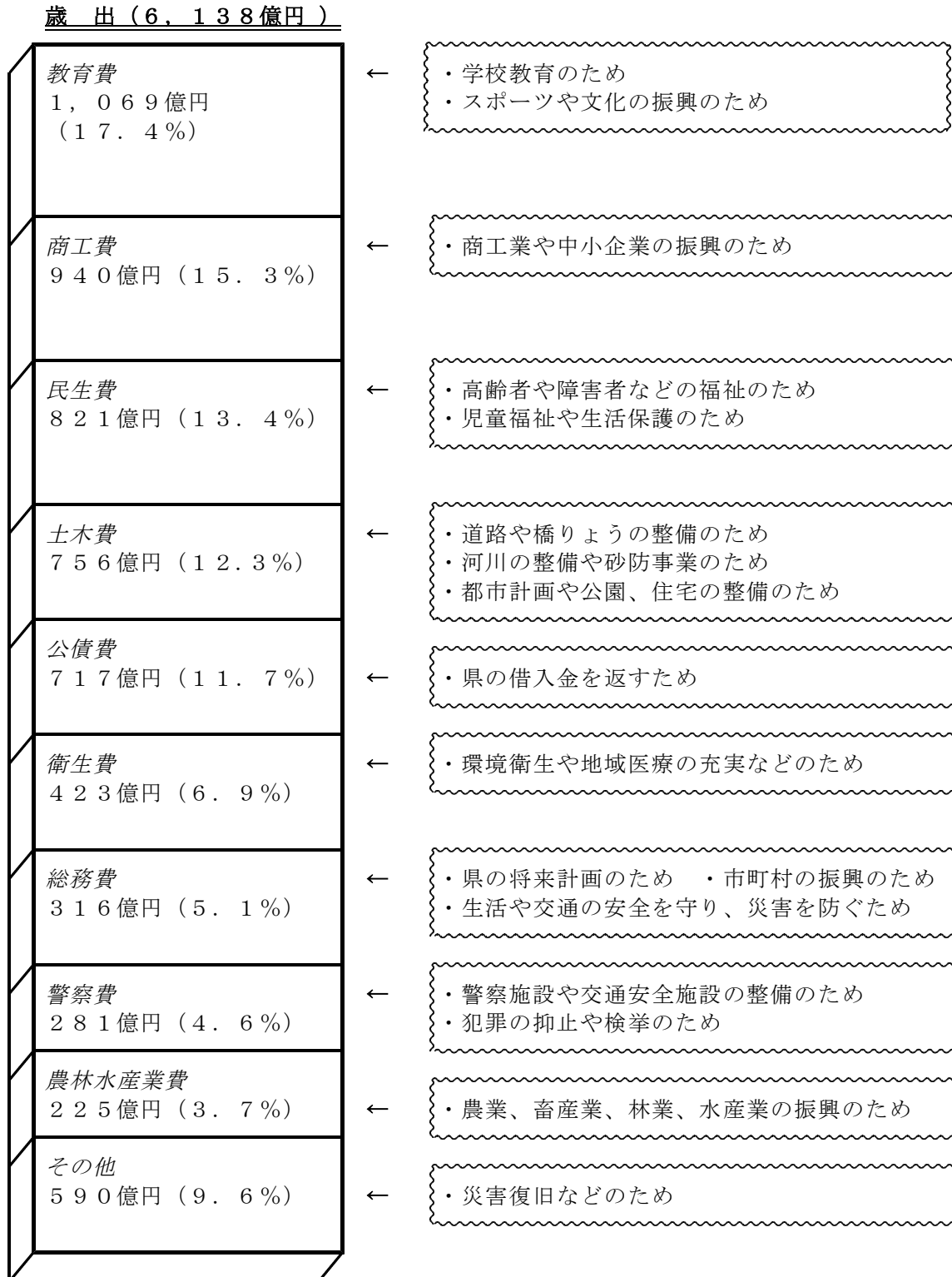
第3図 県税収入の主要税目別予算額の推移



(2) 歳出予算

歳出の款別内訳は、第3表及び第4図のとおりです。  
 また、性質別に見ると第4表及び第5図のとおりです。

なお、当初予算における人件費など<sup>用語解説6</sup>義務的経費の歳出総額に占める割合の推移は、第5表のとおりです。

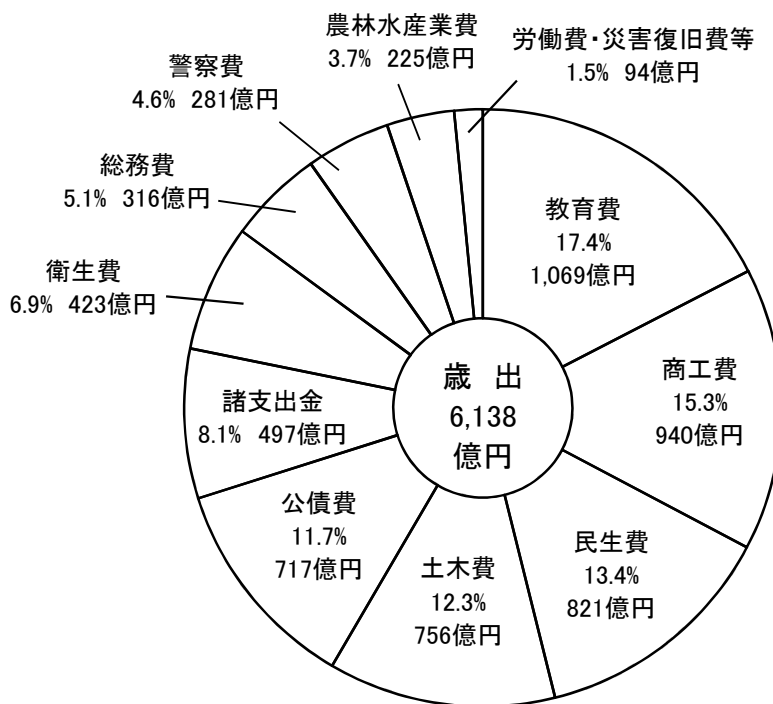


第3表 一般会計款別当初予算額

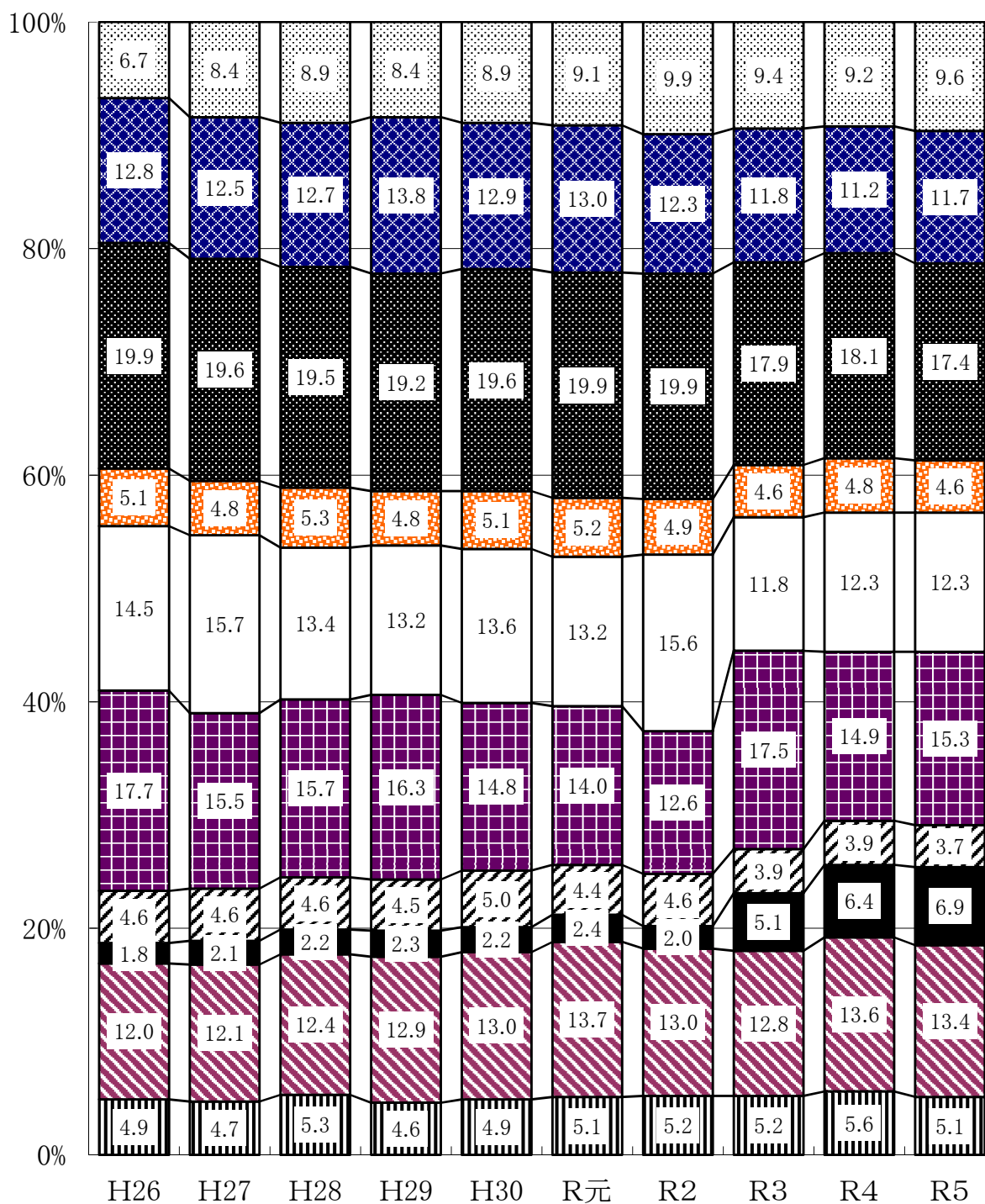
(歳出)

(単位：千円、%)

款	令和5年度当初予算		令和4年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 議会費	1,248,424	0.2	1,248,101	0.2	323	0.0
2. 総務費	31,611,609	5.1	33,682,347	5.6	▲ 2,070,738	▲ 6.1
3. 民生費	82,097,493	13.4	82,478,420	13.6	▲ 380,927	▲ 0.5
4. 衛生費	42,267,631	6.9	38,676,482	6.4	3,591,149	9.3
5. 労働費	1,240,140	0.2	1,186,736	0.2	53,404	4.5
6. 農林水産業費	22,470,833	3.7	23,561,986	3.9	▲ 1,091,153	▲ 4.6
7. 商工費	94,010,003	15.3	90,298,689	14.9	3,711,314	4.1
8. 土木費	75,570,118	12.3	74,124,760	12.3	1,445,358	1.9
9. 警察費	28,076,505	4.6	28,716,059	4.8	▲ 639,554	▲ 2.2
10. 教育費	106,898,011	17.4	109,341,012	18.1	▲ 2,443,001	▲ 2.2
11. 災害復旧費	6,701,044	1.1	7,044,809	1.2	▲ 343,765	▲ 4.9
12. 公債費	71,748,944	11.7	67,818,910	11.2	3,930,034	5.8
13. 諸支出金	49,672,715	8.1	46,016,106	7.6	3,656,609	7.9
14. 予備費	200,000	0.0	200,000	0.0	-	-
歳出合計	613,813,470	100.0	604,394,417	100.0	9,419,053	1.6



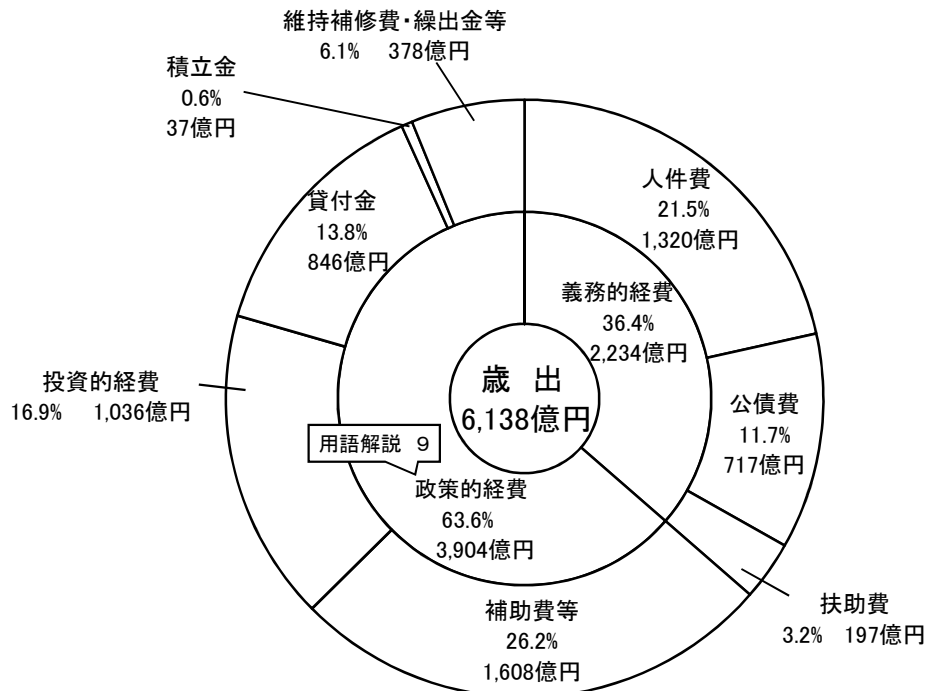
第4図 歳出予算の款別構成比率の推移



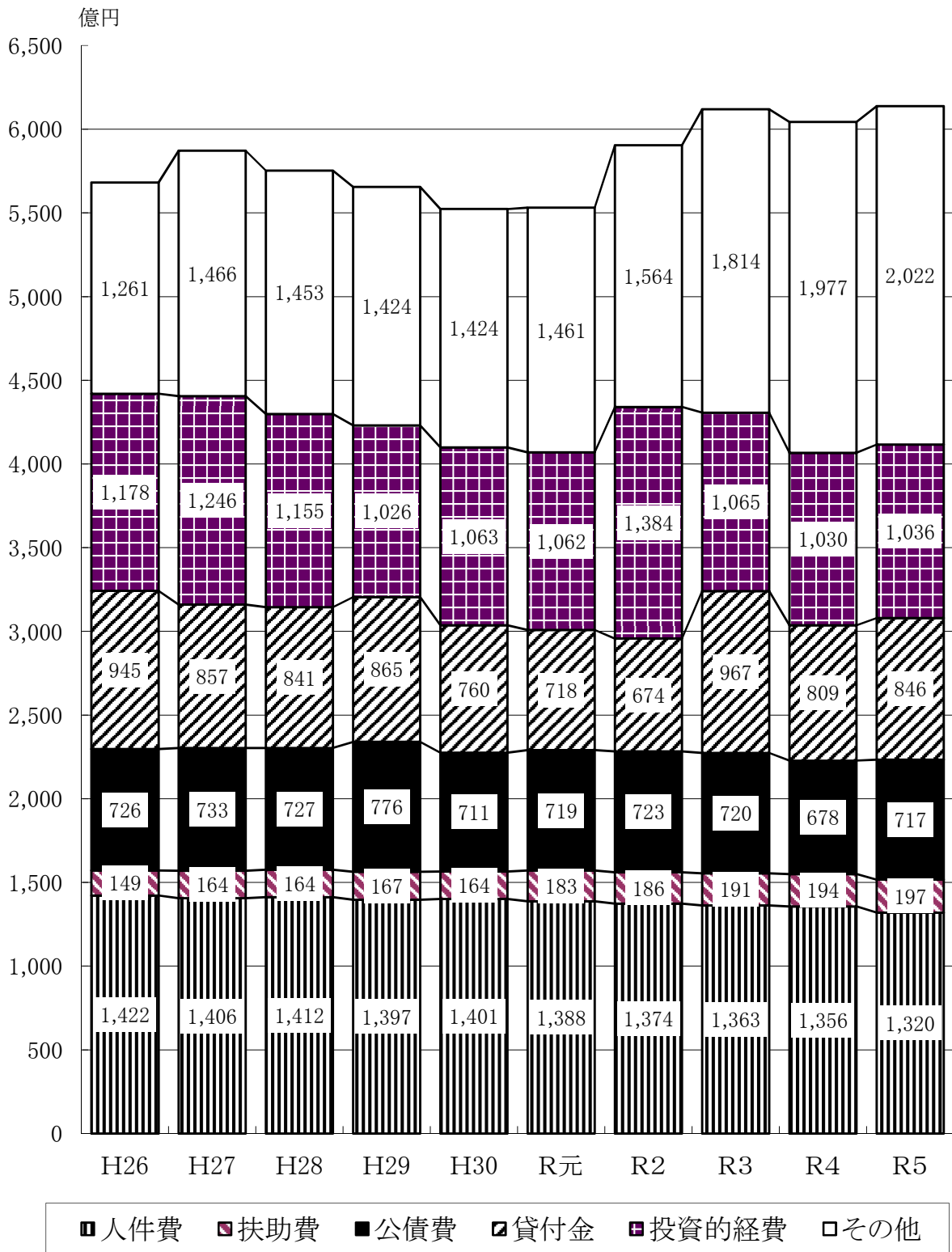
第4表 一般会計性質別当初予算額

(単位：千円、%)

区分	令和5年度当初予算		令和4年度当初予算		比較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C) A-B	伸率 C/B
1. 消費的経費	343,417,734	55.9	343,124,901	56.8	292,833	0.1
(1) 人件費 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">用語解説 7</span>	131,975,830	21.5	135,626,132	22.4	▲3,650,302	▲ 2.7
(2) 維持補修、物件費	30,939,347	5.0	24,560,874	4.1	6,378,473	26.0
(3) その他 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">用語解説 8</span>	180,502,557	29.4	182,937,895	30.3	▲2,435,338	▲ 1.3
2. 投資的経費	103,563,548	16.9	102,983,604	17.0	579,944	0.6
(1) 普通建設事業	96,862,504	15.8	95,938,795	15.9	923,709	1.0
補助	58,565,647	9.5	56,898,351	9.4	1,667,296	2.9
単独	23,654,794	3.9	24,239,931	4.0	▲585,137	▲ 2.4
国直轄	14,642,063	2.4	14,800,513	2.5	▲158,450	▲ 1.1
(2) 災害復旧事業	6,701,044	1.1	7,044,809	1.1	▲343,765	▲ 4.9
補助	6,361,044	1.0	6,704,809	1.1	▲343,765	▲ 5.1
単独	340,000	0.1	340,000	0.0	-	-
国直轄	-	0.0	-	0.0	-	-
(3) 失業対策事業	-	0.0	-	0.0	-	-
3. 公債費	71,692,644	11.7	67,755,732	11.2	3,936,912	5.8
4. 繰出金	6,629,351	1.1	6,850,583	1.1	▲221,232	▲ 3.2
5. その他	88,510,193	14.4	83,679,597	13.9	4,830,596	5.8
計	613,813,470	100.0	604,394,417	100.0	9,419,053	1.6



第5図 性質別一般会計歳出予算の推移



【解説】 義務的経費(人件費・公債費・扶助費)については、歳出予算全体の36.4%を占めています。そのうち人件費は全体の21.5%に及んでいますが、人員体制について、行政需要の変化に適切に対応しつつ、業務効率化によって更なる効率的な体制づくりを推進し、適正な定員管理に努めています。



第5表 歳出総額に占める義務的経費の割合

(単位：%)

区分 年度	人件費	扶助費	公債費	合 計
R 5	21.5	3.2	11.7	36.4
R 4	22.4	3.2	11.2	36.9
R 3	22.3	3.1	11.8	37.2
R 2	23.3	3.2	12.3	38.8
R元	25.1	3.3	13.0	41.4
H 3 0	25.3	3.2	12.8	41.3
H 2 9	24.7	3.0	13.7	41.4
H 2 8	24.5	2.9	12.6	40.0
H 2 7	23.9	2.8	12.5	39.2
H 2 6	25.0	2.6	12.8	40.4
H 2 5	25.3	2.3	12.9	40.5
H 2 4	25.6	2.2	12.6	40.4
H 2 3	28.1	2.3	13.4	43.8
H 2 2	28.5	2.3	13.0	43.8
H 2 1	29.7	2.2	12.9	44.8
H 2 0	31.6	2.2	12.9	46.7
H 1 9	32.2	2.0	12.5	46.7
H 1 8	31.7	1.9	11.9	45.5
H 1 7	32.0	2.3	12.9	47.2
H 1 6	32.1	2.3	13.3	47.7

(3) 主要施策の内容

主要施策について、概要を説明します。

(単位：千円)

**1. 産業の振興**

**【1】農林水産業の振興**

<b>強い経営体育成支援</b> [農林水産部経営支援課]	<b>96,802</b>						
就農希望者の法人形態等による雇用の創出と優良農地の維持を図るため、法人化を目指す協業組織や農業法人の経営発展を支援							
<b>和歌山版遊休農地リフォーム加速化</b> [農林水産部経営支援課]	<b>49,800</b>						
担い手への農地集約を進めるため、農地中間管理機構が一団農地内の遊休農地の原状復旧・園地条件の改良を行い、貸付けや売渡しを行う取組を支援							
<b>日本一の果樹産地づくり</b> [農林水産部果樹園芸課]	<b>111,000</b>						
日本一の果樹産地を目指し、国内外のニーズに対応した戦略品種の早期産地化や輸出産地の育成、スマート農機の導入など生産力の強化を促進							
<b>次世代野菜花き産地パワーアップ</b> [農林水産部果樹園芸課]	<b>201,500</b>						
野菜花き産出額の増加を図るため、高度な環境制御システムの導入や災害に強い園芸用ハウスの整備等、生産から販売までの総合的な取組を促進							
<b>補助林道</b> [農林水産部林業振興課]	<b>799,213</b>						
木材生産コストの低減及び森林整備の促進を図るため、林道の整備を支援							
<b>紀州林業収益向上プロジェクト</b> [農林水産部林業振興課]	<b>29,700</b>						
森林施業の省力化を図るためのスマート林業機器の導入を支援することで、林業収益の向上を図り、持続可能な林業経営を推進							
<b>(新)紀州材生産力高度化支援</b> [農林水産部林業振興課]	<b>200,000</b>						
エネルギー価格高騰対策や原木等の消費量拡大のため、エネルギー効率や生産効率等に優れた加工機械等への転換及び導入を支援							
<b>低コスト作業システム整備</b> [農林水産部林業振興課]	<b>8,666</b>						
高性能林業機械の導入等を支援することにより低コスト林業を推進							
<b>低コスト林業基盤整備サポート</b> [農林水産部林業振興課]	<b>86,093</b>						
搬出間伐等の推進を図るため、作業道や山土場の整備等を支援							
<b>紀州材の需要拡大の推進</b> [農林水産部林業振興課]	<b>157,389</b>						
県内の公共的な施設や民間住宅の木造・木質化、都市部における展示会への出展に加え、新たな販路開拓等を支援することにより、紀州材の需要拡大を総合的に推進							
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>・紀州材需要拡大対策支援</td> <td style="text-align: right;">98,626</td> </tr> <tr> <td>・紀州材販路拡大支援</td> <td style="text-align: right;">12,763</td> </tr> <tr> <td>・攻めの“紀州林業”推進プロジェクト</td> <td style="text-align: right;">46,000</td> </tr> </table>		・紀州材需要拡大対策支援	98,626	・紀州材販路拡大支援	12,763	・攻めの“紀州林業”推進プロジェクト	46,000
・紀州材需要拡大対策支援	98,626						
・紀州材販路拡大支援	12,763						
・攻めの“紀州林業”推進プロジェクト	46,000						
<b>(新)沿岸漁業の再生を目指した漁場整備</b> [農林水産部水産振興課]	<b>16,944</b>						
<b>(債務負担 16,000)</b>							
地域ごとに藻場や水産資源の減少要因を分析し、環境や生態に応じた漁場整備を行うことで、沿岸漁場の生産力向上と水産資源回復を図る							

**(新) タチウオの資源回復 [農林水産部資源管理課]****5,000**

漁獲量が激減しているタチウオの資源回復を図るため、資源調査・評価を行うとともに、禁漁期・禁漁区の設定等により資源管理を推進

**県産品の戦略的な販路開拓 [農林水産部食品流通課]****127,892**

県産品の持つ魅力を様々な角度からPRするとともに、県内食品事業者や生産者の多様なニーズに応じた販路開拓の支援を行う等、県産品の戦略的な販路開拓を支援

・県産品販路開拓コーディネート	47,974
・国内大型展示会出展	22,850
・和歌山県農水産物・加工食品輸出促進	44,544
・高級ブランド新構築	8,594
・「おいしい！健康わかやま」定着PR戦略	3,930

**スマート農業技術導入拡大 [農林水産部農林水産総務課]****17,779**

ICTやロボット技術等の先端技術を有するメーカー等と連携しながら、スマート農業技術の導入拡大・定着を推進

**畜産施設衛生管理強化支援 [農林水産部畜産課]****37,857**

畜産業での衛生管理の強化、食肉処理場でのHACCP対応に加え、スマート畜産の導入による省力化を推進するため、施設整備や機器導入を支援

**スマート養殖漁業推進 [農林水産部資源管理課]****10,597**

養殖漁業の振興を図るため、IoT等を活用した最新機器の導入に取り組む養殖事業者を支援

**農業の担い手育成総合対策 [農林水産部経営支援課]****47,643**

就農相談会等による就農希望者の呼び込み強化や農業に参入しやすい仕組みを産地に構築することで新規就農者を確保

**農業担い手対策 [農林水産部経営支援課]****594,065**

就農前後の資金交付や就農後の機械・施設等の導入支援及び青年農業者の交流活動の促進等により、農業の担い手育成・確保を推進

**わかやま農業教育一貫プロジェクト [教育委員会県立学校教育課]****1,985**

本県の農業を支える人材を育成するため、農業系高等学校と農林大学校が連携した5年間一貫教育を実施

**「わかやまの森」次世代人材確保支援 [農林水産部林業振興課]****92,575**

林業の担い手確保のため、SNSによる情報発信や都市部でセミナーを開催するとともに、新規雇用者に必要な安全装備等の購入を支援

**森林・林業雇用総合対策 [農林水産部林業振興課]****17,976**

林業労働に対する安全衛生管理体制確立を促進する取組を行うとともに、現場作業員の作業スキル向上や経営人材を育成する研修を実施

**森の守り人支援 [農林水産部林業振興課]****37,787**

森林経営管理制度に基づく森林整備等を行う市町村の支援、林業担い手の確保と育成、森林・林業に係る調査研究及び制度の普及啓発等を実施

**次代につなぐ漁村づくり支援 [農林水産部水産振興課]****22,367**

漁村の将来像の実現に向けた実行計画に基づき、漁協が実施する新規担い手の確保・育成や、中核的な漁業者の育成を支援

**農林大学校運営〔農林水産部経営支援課、林業振興課〕****127,691**

農林業で活躍する人材を育成するため、農林大学校（農学部・林業研修部）を運営

・総務運営〔経営支援課〕	38,057
・養成〔経営支援課〕	15,136
・研修〔経営支援課〕	1,039
・社会人課程〔経営支援課〕	3,267
・農林大学校林業研修部〔林業振興課〕	70,192

**就農支援センター運営〔農林水産部経営支援課〕****12,128**

新たな農業の担い手を確保するため、新規就農の相談、各種研修や就農希望の社会人に対する実践的な訓練等、総合的な支援を行う就農支援センターを運営

・就農支援センター運営	8,861
・就農支援センター社会人課程	3,267

**【2】観光産業の振興****わかやま「観光力」推進〔商工観光労働部観光振興課〕****209,591**

本県が有する多彩な観光資源を活用し、地域が一体となって魅力ある観光地づくりに取り組むとともに、戦略的な観光プロモーションを積極的に展開して誘客を促進

**世界遺産等推進〔商工観光労働部観光振興課〕****46,974**

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全・活用の推進及び周知・啓発並びに日本遺産を活用した情報発信等を実施

**「水の国、わかやま。」「アウトドア観光」推進〔商工観光労働部観光振興課〕****21,580**

水にまつわる観光資源のブラッシュアップ等を行うとともに、アウトドア観光にも焦点を当て、本県への誘客と持続可能な観光地づくりを促進

**サイクリング王国わかやま〔商工観光労働部観光振興課〕****19,276**

県内におけるサイクリングの魅力的な情報を発信し、地域周遊の促進を図るためのプロモーション活動等を実施

**戦略的首都圏対策〔商工観光労働部観光振興課〕****20,137**

首都圏のメディアや旅行会社に対して、プロモーション活動を展開するとともに、情報発信やファミツアーにより、首都圏からの誘客を促進

**わかやま歴史物語〔商工観光労働部観光振興課〕****8,934**

歴史・文化に焦点を当て、和歌山の歴史の楽しみ方を提案することにより、本県への誘客と持続可能な観光地づくりを促進

**国際観光推進〔商工観光労働部観光交流課〕****246,705**

外国人観光客の誘致を図るため、東アジア、東南アジア及び欧米豪をターゲットにしたプロモーション活動を実施

**外国人観光客受入環境整備〔商工観光労働部観光交流課〕****44,113**

外国人観光客が快適・安全に県内を周遊できる環境を整備するため、市町村等が実施する観光資源の整備を支援するとともに、高野・熊野地域通訳案内士の育成等を実施

**外国人観光客受入環境高度化〔商工観光労働部観光交流課〕****19,000**

外国人個人観光客が紀伊半島をストレスなく移動できる環境整備やデジタル化の強化を実施

**教育旅行誘致推進〔商工観光労働部観光交流課〕****40,636**

将来の来県リピーターとなることが期待できる若年層市場を開拓するため、体験交流型プログラム「ほんまもん体験」を活用した教育旅行誘致活動を実施

**日中観光代表者フォーラム [商工観光労働部観光交流課]** **29, 370**

日中相互往来の拡大を目的として日中観光代表者フォーラムを開催

**大阪・関西万博推進 [商工観光労働部商工観光労働総務課]** **254, 418**  
**(債務負担 1, 163, 395)**

大阪・関西万博において、関西パビリオン内に設置する和歌山館（仮称）の整備及び機運醸成を図る取組等を実施

**和歌山ワーケーション推進 [企画部情報政策課]** **7, 049**

地域資源の掘り起こしによるプログラム造成やモニターツアー等を実施し、受入事業者の育成や受入地域の拡大を図ることで、本県が全国に先駆けて提唱したワーケーションを更に推進

**クルーズ客船寄港促進 [県土整備部港湾空港振興課]** **37, 279**

ポストコロナや大阪・関西万博を見据え、インバウンド旅行需要の取り込みを目指し、県内3港（和歌山下津港、日高港、新宮港）へのクルーズ客船寄港誘致活動を推進

**(新)南紀白浜空港管理（日越外交関係樹立50周年南紀白浜空港国際チャーター便誘致）**

**[県土整備部港湾空港振興課]** **21, 079**

ベトナムより南紀白浜空港にチャーター便を誘致し空港の活性化を図るとともに、国機関等と連携した青少年交流を実施

### **【3】最先端産業の振興と企業の成長支援・誘致推進**

**わかやまデジタル革命推進プロジェクト [商工観光労働部企業振興課、産業技術政策課]** **76, 668**

変化する社会に適応できるよう、県内産業のあらゆる分野においてデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進するため、DXセミナーやデジタル経営診断、各種講習等の開催、デジタル技術を導入するための専門家による伴走支援等を実施

・デジタル経営推進 [企業振興課]	26, 408
・デジタル講習 [産業技術政策課]	27, 301
・DXチャレンジ [産業技術政策課]	21, 175
・デジタル専門家派遣 [産業技術政策課]	1, 784

**販促デジタル化促進 [商工観光労働部企業振興課]** **84, 763**

県内中小企業が実施するウィズコロナ時代に対応した販促促進ツール導入を支援

**システムカイゼン促進 [商工観光労働部企業振興課]** **154, 119**

県内中小企業の生産現場の効率化や経営管理体制の強化を図るため、工程管理システムや基幹業務支援システム等の導入を支援

**(新) eコマース対応型販売支援 [商工観光労働部企業振興課]** **3, 637**

E C市場の販売促進を図るため、県内事業者と大手通販サイトとのビジネスマッチングやライブコマースでの販売支援を実施

**民間ロケット発射場周辺地域活性化 [商工観光労働部産業技術政策課]** **41, 770**

スペースポート紀伊からのロケット発射に合わせたイベント開催、渋滞対策及び宇宙・ロケットをテーマとするシンポジウムを開催

**企業立地促進対策助成 [商工観光労働部企業立地課]** **1, 470, 620**

新規立地した誘致企業や増設した県内企業に対する優遇措置及び民間事業者によるICTオフィス整備を支援

**ICT和歌山推進 [商工観光労働部企業立地課]** **4, 695**

ICT企業の更なる誘致と集積を図るため、優れた立地環境等のPRを実施

<b>(新)サービス産業誘致促進〔商工観光労働部企業立地課〕</b>	<b>34, 126</b>
県外及び海外の企業等に対するプロモーション活動の強化等により、本県サービス産業への投資を促進	
<b>あやの台北部用地開発〔商工観光労働部企業立地課〕</b>	<b>1, 448, 611</b>
橋本市、南海電気鉄道（株）及び県で共同開発する大規模用地（あやの台北部用地）の造成工事等について、事業主体の橋本市を支援	
<b>成長志向創業者支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>20, 000</b>
県内起業を促進するため、「起業家が起業家を生み育てる」をコンセプトに、成功した起業家と成長意欲の高い創業者等が交流できる機会と場を提供	
<b>地域課題解決型起業支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>102, 120</b>
地域に存在する課題を解決するため、その地域で必要とされる事業を行う新たな起業を支援	
<b>スタートアップオフィス〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>16, 482</b>
県内の起業を促進するため、創業準備から起業、自立発展までの各段階における支援としてインキュベーションオフィスを提供	
<b>わかやまスタートアップ創出〔商工観光労働部産業技術政策課〕</b>	<b>2, 701</b>
県経済をけん引する新たな担い手を育成するため、専門知識を有したスタートアップ創出支援チームによるハンズオン支援及び全国展開サポートを実施	
<b>先駆的産業技術研究開発支援〔商工観光労働部産業技術政策課〕</b>	<b>199, 931</b>
県内企業等が有するシーズをもとに先端的産業分野で全国や海外に進出する意欲的な研究開発や実証実験を支援	
<b>県内事業者支援体制一元化〔商工観光労働部商工観光労働総務課〕</b>	<b>67, 899</b>
県内における相談支援体制を一元化し、県内事業者の新分野展開や業態転換等の事業再構築を支援	
<b>中小企業融資制度実施〔商工観光労働部商工振興課〕</b>	<b>83, 804, 747</b>
県内中小企業者の経営の安定化と事業の活性化を図るため、事業活動に必要な資金を金融機関と協調して融資を実施	
<b>商工会等窓口強化支援〔商工観光労働部商工振興課〕</b>	<b>99, 555</b>
新型コロナウイルス感染症や原材料価格高騰等の影響を受けた事業者を支援するため、商工会・商工会議所の人員を臨時的に増員し、サポート体制を強化	
<b>地域中小企業応援ファンド〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>40, 000</b>
地域資源の活用や農林漁業者との連携による新商品、新サービスの開発等を支援するため、わかやま産業振興財団が県や金融機関等からの借入金で造成したファンドを運用し、その運用益や県の補助金で中小企業を支援	
<b>デザイン経営価値共創支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>17, 360</b>
デザイン経営の手法を用いて県内中小企業の企業価値・商品価値の向上を図るため、シンポジウムやデザイン経営診断、ハンズオン支援を実施	
<b>わかやま地場産業ブランド力強化支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>97, 482</b>
企画・提案型のビジネスモデルを目指す産地企業の取組について、企画段階から新商品の開発、販売促進に至るまでの一貫した支援に加え、ものづくり企業・産地の魅力を発信する取組に対する支援を実施	
<b>和歌山産品販促支援〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>98, 801</b>
県内企業が持つ商品力や技術力を積極的に売り出すため、国内外の著名な展示会への集団出展等の販促活動を支援	
<b>優良県産品（プレミアム和歌山）振興〔商工観光労働部企業振興課〕</b>	<b>43, 228</b>
県産品の販売促進及びブランド化を図るため、優良県産品（プレミアム和歌山）の認定・推奨を行うとともに、首都圏等でのPR活動と販路開拓支援を実施	

**(新)技能者の育成（ものづくりマイスター派遣）**【商工観光労働部労働政策課】 12, 541  
ものづくりの担い手を育成・確保するため、工業高校等にもものづくりマイスターを派遣

## 2. 子供を育む環境づくり

### 【1】子育て支援

**(新)子ども・子育て支援（妊娠・子育て等の相談及び経済的支援）**【福祉保健部子ども未来課】 760, 620  
妊娠から出産、子育てまで、一貫して相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型の相談支援と経済的支援を一体的に実施する市町村を支援

**子ども・子育て支援（保育所、認定こども園等の運営支援等）**【福祉保健部子ども未来課】 4, 504, 201  
保育所、認定こども園等の運営、幼児教育・保育の無償化、放課後児童クラブ等の地域子ども・子育て支援事業等を行う市町村を支援

**こうのとりのサポート**【福祉保健部健康推進課】 33, 294  
不妊に悩む夫婦等に対して経済面及び精神面の両面から総合的に支援するため、一般不妊治療費及び先進医療費の助成や専門医師等による不妊専門相談等を実施

**紀州っ子いっぱいサポート**【福祉保健部子ども未来課】 238, 975  
多子を育てる世帯の経済的負担を軽減するため、第2子の一部と第3子以降の子の保育料等の無償化や、就学前児童の一時預かり等の利用料助成を行う市町村を支援

**在宅育児支援**【福祉保健部子ども未来課】 137, 089  
多子を育てる世帯を増やすため、第2子の一部と第3子以降の0歳児を在宅で育てる家庭を支援

**保育士人材確保**【福祉保健部子ども未来課】 161, 046  
保育人材不足を解消し待機児童をなくすとともに、保育の質の向上に繋げていくため、潜在保育士の再就職や保育士の労働環境改善への支援、保育士修学資金の貸付け等を実施

**子育て支援特別対策**【福祉保健部子ども未来課】 50, 811  
子育て支援対策臨時特例基金を活用して保育所や認定こども園の整備等を支援

**認定こども園施設整備**【福祉保健部子ども未来課】 206, 368  
認定こども園の設置促進のための施設整備及び緊急環境整備並びに保育環境改善等を支援

**病院内保育所設置促進**【福祉保健部医務課】 51, 250  
病院及び診療所における医療従事者の確保を図るために行う病院内保育施設の設置及び運営を支援

**和歌山子供食堂支援**【福祉保健部子ども未来課】 22, 698  
子供食堂の新規開設に係る経費や物価高騰の影響を受ける食材費等の補助、子供食堂と多機関をつなぐネットワーク構築等により、子供の居場所づくりを推進

**放課後児童健全育成対策等施設整備**【福祉保健部子ども未来課】 36, 851  
放課後児童クラブ等を整備する市町村に対する支援

**子どもの居場所づくり**【教育委員会生涯学習課】 27, 892  
放課後等に1人で過ごさなければならない子供の居場所づくりを行い、学習支援等を実施する市町村を支援

**地域ふれあいルーム推進**【教育委員会生涯学習課】 13, 656  
放課後や週末等における子供の安全・安心な活動拠点として、放課後等子ども教室を開設する市町村を支援

**ひとり親家庭訪問支援【福祉保健部子ども未来課】** **4, 958**  
ひとり親家庭を対象にアウトリーチ型の訪問支援や、児童扶養手当現況届期間中の出張相談等を行い、ひとり親家庭の孤立を防止

**わかやまひとり親家庭アシスト【福祉保健部子ども未来課】** **5, 172**  
就労時等の養育支援や生活支援を行うとともに、自立に向けた相談体制の強化のため、支援員を派遣し、ひとり親家庭の就労と経済的安定を推進

**わかやま結婚支援【福祉保健部子ども未来課】** **107, 382**  
婚活イベントの開催や参加者への伴走型フォローアップ、結婚に伴う新生活を経済的に支援する市町村への補助等、全県的な結婚サポート体制づくりを推進

**結婚・子育て応援企業支援【福祉保健部子ども未来課】** **3, 822**  
仕事と家庭を両立しやすい環境づくりを進めるため、わかやま結婚・子育て応援企業同盟の参加企業同士が意見交換する機会を提供するとともに、参加企業の取組を周知

## 【2】教育の充実

**宇宙教育推進【教育委員会県立学校教育課、義務教育課】** **5, 960**  
串本町でのロケット打ち上げを契機に、宇宙を学びたい生徒を県内外から呼び込み、人材を育成するため、串本古座高等学校への宇宙探究コースの新設に向けた準備を進めるとともに、児童生徒の宇宙をはじめとする科学への興味・関心を高めるため、ロケット発射見学等を実施

**わかやま農業教育一貫プロジェクト【教育委員会県立学校教育課】【再掲】** **1, 985**  
本県の農業を支える人材を育成するため、農業系高等学校と農林大学校が連携した5年間一貫教育を実施

**スタンフォード大学遠隔講座【教育委員会県立学校教育課】** **12, 587**  
世界に挑戦しようとする高校生リーダーを育成するため、スタンフォード大学と共同で同時双方向型のオンライン遠隔講座を実施

**きのくにICT教育（ステップアッププログラム）【商工観光労働部企業振興課】** **5, 004**  
**きのくにICT教育【教育委員会県立学校教育課、義務教育課】** **76, 433**

小学校から高等学校まで体系化したプログラミング教育をより効果的に実施するため、プログラミング教育支援員の派遣や教員研修等を実施

**きのくに学力向上総合戦略【教育委員会義務教育課】** **52, 765**  
小中学生の学力向上に向け、本県独自の学習到達度調査を実施するとともに、教員の授業力向上のための先進地域への派遣及び管理職の学校経営力向上のための研修を実施

**オンライン授業で学びの深化【教育委員会県立学校教育課】** **18, 742**  
オンライン学習等で活用する授業動画を作成し、全ての県立学校でICTを活用した質の高い授業を展開

**きのくに学力定着フォローアップ【教育委員会義務教育課】** **11, 738**  
優れた教育実践力を持つ退職教員等をアドバイザーとして課題のある学校に派遣し、授業改善など学力向上の取組を支援

**不登校等総合対策【教育委員会教育支援課】** **405, 650**  
不登校等の未然防止、早期発見、早期対応のため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、不登校児童生徒支援員の配置等を実施

**学びのセーフティネット【教育委員会教育支援課】** **73, 835**  
長期欠席児童生徒にICTの活用や訪問支援員等による学習支援を実施



**競技力維持向上施策 [教育委員会スポーツ課]****222, 387**

ジュニア選手育成、少年選手強化、成年選手強化、指導者養成、スポーツ医・科学サポートの重点施策を中心に、高い競技力を維持・向上するための取組を実施

・ ゴールデンキッズ発掘プロジェクト	15, 966
・ ジュニア活性化推進	1, 128
・ ジュニアハイスクール指定	9, 290
・ ハイスクール強化校指定	25, 500
・ トップアスリート育成	136, 251
・ コーチスキルアップ	11, 147
・ スポーツ医・科学サポート	23, 105

**さわやかクール教室整備 [教育委員会総務課]**

—

**(債務負担 4, 257, 808)**

県立高等学校（県立中学校含む）の普通教室等の空調設備について、リース方式（期間13年）による更新等を実施

**南紀・はまゆう支援学校再編整備 [教育委員会総務課]****3, 001, 914**

南紀支援学校とはまゆう支援学校の再編統合に伴い、統合校の新校舎を建設

**(新) 紀北支援学校校舎等整備 [教育委員会総務課]****5, 050****(債務負担 202, 372)**

特別支援学校として適切な学習環境と安全性を確保するため、紀北支援学校の全面改築に向けた実施設計を作成

**3. 脱炭素社会の実現に向けた取組****【1】カーボンニュートラルの推進****(新) 脱炭素経営モデル推進支援 [商工観光労働部産業技術政策課]****13, 000**

ビジネスチャンスの拡充や競争力の向上につなげるため、県内中小企業の脱炭素経営に向けた取組に対し、様々なニーズに合わせたオーダーメイド型の支援を実施

**(新) サーキュラーエコノミー都市モデル創出 [商工観光労働部産業技術政策課]****2, 463**

循環経済産業都市モデル創出に向けた協議会を立ち上げ、動脈産業、静脈産業、関係市町村等との協議会を開催し、実現に向けた検討を実施

**(新) 県有施設等の脱炭素化推進 [環境生活部環境生活総務課]****69, 328**

本県の温室効果ガス排出量削減目標達成に向け、PPA（太陽光発電設備の無償設置を行う発電事業者から電力を購入する契約形態）を活用した県有施設への太陽光発電設備設置や公用車への電動車導入を推進

**「脱炭素！」企業拡大プロジェクト [環境生活部環境生活総務課]****1, 621**

脱炭素社会の実現を目指すため、県内企業の経営者を対象に業種別セミナーを開催

**森林環境保全整備 [農林水産部森林整備課]****759, 556**

県土の保全、水源の涵養及び自然環境の保全等、森林の持つ多様な機能を総合的に発揮させるための森林整備を支援

**「企業の森」推進 [農林水産部森林整備課]****2, 445**

企業のCSR活動等により県内の森林環境保全を進めるため、環境貢献に関心のある企業・団体の誘致推進を実施

**補助林道 [農林水産部林業振興課] 【再掲】****799, 213**

木材生産コストの低減及び森林整備の促進を図るため、林道の整備を支援

**紀州林業収益向上プロジェクト [農林水産部林業振興課] 【再掲】****29, 700**

森林施業の省力化を図るためのスマート林業機器の導入を支援することで、林業収益の向上を図り、持続可能な林業経営を推進

**(新) 紀州材生産力高度化支援 [農林水産部林業振興課] 【再掲】** **200,000**  
 エネルギー価格高騰対策や原木等の消費量拡大のため、エネルギー効率や生産効率等に優れた加工機械等への転換及び導入を支援

**低コスト作業システム整備 [農林水産部林業振興課] 【再掲】** **8,666**  
 高性能林業機械の導入等を支援することにより低コスト林業を推進

**低コスト林業基盤整備サポート [農林水産部林業振興課] 【再掲】** **86,093**  
 搬出間伐等の推進を図るため、作業道や山土場の整備等を支援

**紀州材の需要拡大の推進 [農林水産部林業振興課] 【再掲】** **157,389**  
 県内の公共的な施設や民間住宅の木造・木質化、都市部における展示会への出展に加え、新たな販路開拓等を支援することにより、紀州材の需要拡大を総合的に推進

・ 紀州材需要拡大対策支援	98,626
・ 紀州材販路拡大支援	12,763
・ 攻めの“紀州林業”推進プロジェクト	46,000

## 4. 活力あふれる地域づくり

### 【1】インフラの整備と活用

**道路ネットワークの整備 [県土整備部道路政策課、道路保全課、道路建設課]** **34,804,168**  
 「ひと」・「もの」の流れを活性化し、南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備えるため、高速道路や県内の幹線道路等を計画的に整備

・ 高速道路ネットワーク等の整備 [道路政策課]	10,491,475
・ 府県間道路、ICアクセス道路の整備 [道路建設課]	1,759,000
・ 幹線道路網の整備 [道路建設課]	14,332,285
・ 都市内道路、基本的生活に不可欠な道路の整備 [道路建設課]	6,238,303
・ 道路保全（地震・風水害対策） [道路保全課]	980,950
・ 道路保全（老朽化対策） [道路保全課]	1,002,155

**港湾施設整備 [県土整備部港湾漁港整備課]** **1,641,310**  
 防波堤・岸壁・物揚場・臨港道路等の港湾施設を改良することにより、安全で効率的な荷役の作業、物流の効率化及び港湾施設の利活用を促進

**空港整備 [県土整備部港湾空港振興課]** **504,000**  
 南紀白浜空港の空港機能を確保するため、老朽化した滑走路の改良及び滑走路端安全区域（RESA）の整備等を実施

**あやの台北部用地開発 [商工観光労働部企業立地課] 【再掲】** **1,448,611**  
 橋本市、南海電気鉄道（株）及び県で共同開発する大規模用地（あやの台北部用地）の造成工事等について、事業主体の橋本市を支援

**(新) 南紀白浜空港管理（日越外交関係樹立50周年南紀白浜空港国際チャーター便誘致）**  
**[県土整備部港湾空港振興課] 【再掲】** **21,079**  
 ベトナムより南紀白浜空港にチャーター便を誘致し空港の活性化を図るとともに、国機関等と連携した青少年交流を実施

**南紀白浜空港管理 [県土整備部港湾空港振興課]** **282,065**  
 南紀白浜空港の利用促進と効率的な運営のため、運営権者による管理運営を実施

**国際便受入機能強化【県土整備部港湾空港振興課】** **25,000**  
南紀白浜空港国際線ターミナルビルとの接続に伴い必要な既存ターミナルの改修を行い、チャーター便等の受入機能を強化

**クルーズ客船寄港促進【県土整備部港湾空港振興課】【再掲】** **37,279**  
ポストコロナや大阪・関西万博を見据え、インバウンド旅行需要の取り込みを目指し、県内3港（和歌山下津港、日高港、新宮港）へのクルーズ客船寄港誘致活動を推進

**地域生活交通確保支援【企画部総合交通政策課】** **8,954**  
人口減少や高齢化が進む中、地域の公共交通網を維持していくため、市町村が行う地域に適した交通体系の再構築を支援

## 【2】賑わいのある地域づくり

**わかやま移住定住総合戦略【企画部移住定住推進課】** **136,729**  
きめ細かい相談体制や移住関心層への情報発信強化、お試し移住、空き家を利活用した住まい支援等の外、二地域居住や関係人口拡大の取組等により、本県への移住定住を促進

**ふるさと生活圏活性化支援【企画部移住定住推進課】** **35,264**  
ふるさと生活圏の維持・活性化に向けて、住民主体の地域課題解決を図る取組や活動拠点の整備を支援するとともに、過疎地域等で人材派遣を行う組合の設立や地域おこし協力隊の受入拡大を支援し、持続可能な地域づくりを推進

**和歌山再就職支援「就活サイクル」プロジェクト【商工観光労働部労働政策課】** **85,541**  
和歌山県独自の就活サイクルを企業と協力して構築し、女性、高齢者や都会からのU I ターン希望者等の再就職の支援と若年者の就職を促進

**産業を支える人づくりプロジェクト【商工観光労働部労働政策課】** **57,809**  
高校生の産業人材育成や応募前企業説明会開催による県内企業への就職促進及び大学と連携した企業説明会開催等による大学生等のU I ターン就職の促進

**(新)まちの賑わい空間創出プロジェクト【企画部地域政策課】** **5,183**  
地域主体でまちの賑わいを創出するため、住民等のまちづくりへの機運を醸成し、まちづくりに取り組む市町村を支援

**未利用建築物の除却・跡地活用等促進【県土整備部建築住宅課】** **25,000**  
一定規模以上の未利用建築物を除却し、跡地の有効活用に取り組む市町村を支援

**空き家対策の促進【県土整備部建築住宅課】** **1,700**  
空き家所有者への活用方法等に関する相談会の開催等、中古住宅の流通を促進するための取組を実施

**ジオパーク推進【環境生活部環境生活総務課】** **89,506**  
ユネスコ世界ジオパーク認定に向け、南紀熊野ジオパークセンターを拠点に研究・保全、国内外への情報発信、教育普及及び観光振興等の取組を推進

**紀伊風土記の丘新館建設【教育委員会文化遺産課】** **355,579**  
老朽化が進み収蔵環境が悪化する資料館について、大規模改修と併せて新館及び収蔵棟等周辺施設を整備して県立考古民俗博物館（仮称）として再編し、特別史跡「岩橋千塚古墳群」出土遺物を中心とした県内の考古資料及び民俗資料の保存と活用を図る

## 5. 安全・安心に暮らせる社会づくり

### 【1】防災・減災対策の推進

#### 津波から“逃げ切る”ための堤防等の整備 [県土整備部港湾漁港整備課]

1, 957, 537

東海・東南海・南海3連動地震の津波避難困難地域における居住者の避難時間を確保するとともに、津波避難困難地域以外の経済被害を抑え、早期の復旧・復興につなげるため、港湾・漁港・海岸の堤防等について耐震・耐津波機能診断を行い、堤防等の嵩上げや耐震化等の整備を実施

・港湾施設整備（津波対策）	707, 310
・海岸整備（港湾）（津波対策）	115, 432
・海岸整備（海岸）（津波対策）	231, 000
・漁港施設整備（津波対策）	903, 795

#### 住宅耐震化促進 [県土整備部建築住宅課]

163, 208

大規模地震発生時の住宅倒壊等による人的被害を軽減するため、住宅の耐震診断や設計、改修、津波避難困難地域から移転する際の住宅の除却等に対する助成を実施するとともに、耐震診断実施済みの方への個別相談や補強計画の提案等を支援

#### 緊急輸送道路沿道建築物耐震化支援 [県土整備部建築住宅課]

79, 180

地震時の建築物倒壊による緊急輸送道路の閉塞を防ぐため、沿道建築物に耐震診断を義務づけし、併せて設計・改修に対する助成を実施

#### 総合的な洪水・土砂災害対策の推進 [県土整備部河川課、砂防課、農林水産部農業農村整備課]

11, 094, 119

近年頻発する浸水被害や土砂災害から県民の生命・財産を守るため、国土の強靱化を推進

・河川整備（洪水対策） [河川課]	4, 308, 675
・堤防改修（洪水対策） [河川課]	660, 000
・砂防（土砂災害対策） [砂防課]	2, 845, 353
・急傾斜地崩壊対策 [砂防課]	1, 827, 336
・小規模土砂災害対策 [砂防課]	295, 490
・砂防修繕 [砂防課]	231, 550
・砂防調査 [砂防課]	34, 667
・総合土砂災害対策情報システム整備 [砂防課]	26, 839
・大規模土砂災害対策研究啓発推進 [砂防課]	9, 209
・国営事業等負担金（国営総合農地防災事業和歌山平野地区） [農業農村整備課]	855, 000

#### (新) ドローンを活用した防災・減災対策 [総務部防災企画課]

9, 297

(債務負担 12, 488)

市町村と連携し、新型ドローンを活用した地域の特性に応じた新たな災害対応モデルを構築することで、市町村の災害対応力向上を図る

#### (新) ドローンによる施設点検の自動化・迅速化 [県土整備部河川課]

27, 170

(債務負担 43, 120)

自動航行等に対応した新型ドローンの導入により、災害時に山間部等の県管理施設の迅速な点検を可能とする体制を構築

#### 総合防災情報システム運営（総合防災情報システムの再整備） [総務部防災企画課]

570, 519

防災情報の迅速な収集・共有・発信等を行うために運営している総合防災情報システムの再整備を実施

#### わかやま防災力パワーアップ [総務部防災企画課]

200, 000

南海トラフ地震等の大規模災害から県民の命を守るため、避難・救助・減災に必要な対策や復興計画の事前策定など市町村が実施する防災対策等を総合的に支援

<b>災害時避難促進〔総務部防災企画課〕</b>	<b>11,487</b>
県民一人ひとりの安全な避難を促進するため、避難に役立つ機能を備えたスマートフォン向けの防災ポータルアプリ「和歌山県防災ナビ」を運用	
<b>(新)盛土等規制対策〔県土整備部都市政策課〕</b>	<b>36,700</b>
盛土規制法（令和4年5月27日公布）に基づき、規制区域指定に関する調査、既存盛土の安全性把握調査及びデータベース化を実施	
<b>道路保全（電光掲示板等による異常気象時における道路通行規制の迅速化）〔県土整備部道路保全課〕</b>	<b>95,000</b>
規制基準雨量に達した場合等に、迅速に通行規制中であることを道路利用者に周知するため、異常気象時における道路通行規制区間の前後に、遠隔から操作できる電光掲示板等を設置	
<b>河川調査（航空測量データを活用した河川管理の高度化）〔県土整備部河川課〕</b>	<b>30,000</b>
データに基づく効率的な浚渫や橋梁・護岸等の構造物周辺の地形把握による安全性点検のため、陸域と水域をシームレスに測量できる航空レーザー測量を実施	
<b>河川整備（水害リスク情報の高度化）〔県土整備部河川課〕</b>	<b>9,553</b>
市町村のまちづくりの検討等に必要なハザード情報を充実させるため、想定最大規模や計画規模だけでなく、多段階（高頻度、中頻度）の浸水想定区域図を作成	
<b>河川整備（河川管理施設（水門・樋門）の自動化・遠隔操作化）〔県土整備部河川課〕</b>	<b>52,500</b>
操作員の安全確保や省力化を図るため、河川管理施設（水門・樋門）の自動化や遠隔操作化を実施	
<b>大規模災害時における災害対処能力の強化〔警察本部〕</b>	<b>118,002</b>
大規模災害時における迅速な被害状況把握と円滑な救助活動の強化及び災害対策など警察署機能を確保するための施設整備を実施	

## 【2】医療・福祉の充実

<b>感染症対策（感染症病床の確保）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>16,193,500</b>
医療機関において、新型コロナウイルス感染症患者を受け入れる病床を確保するための費用を支援	
<b>感染症対策（後方支援病床の確保）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>80,316</b>
病床圧迫を緩和するため、新型コロナウイルス感染症から回復したが持病等により長期入院している患者について、新型コロナウイルス感染症患者に対応する入院受入医療機関以外の医療機関への転院を促進	
<b>感染症対策（認知症等を伴うコロナ患者受入体制支援）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>435,000</b>
認知症等により手厚い看護や介護を必要とする新型コロナウイルス感染症患者に対応する入院受入医療機関を支援	
<b>感染症対策（医療従事者宿泊支援）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>3,500</b>
新型コロナウイルス感染症患者に対応する入院受入医療機関の医療従事者が、宿泊施設を利用した場合の費用を負担	
<b>感染症対策（宿泊療養施設の確保）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>2,023,300</b>
軽症者や無症状者等を受け入れるため、宿泊療養施設を確保	
<b>感染症対策（自宅療養者健康観察）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>2,834,386</b>
自宅療養者への健康観察体制を強化するとともに、自宅療養セットを配布	
<b>感染症対策（抗原検査キット送付・陽性者登録センター）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>2,080,000</b>
重症化リスクの低い方に対応するため、抗原検査キットの配送及び自己検査等による陽性者の登録を行う陽性者登録センターを設置	
<b>感染症対策（検査試薬購入費）〔福祉保健部健康推進課〕</b>	<b>180,000</b>
PCR検査に必要な試薬類を購入	

<b>感染症対策（感染患者入院医療費）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>772,671</b>
新型コロナウイルス感染症陽性患者等の入院医療費を公費で負担	
<b>感染症対策（民間へのPCR検査及び抗原検査委託費）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>824,966</b>
契約医療機関において感染症法に基づきPCR検査又は抗原検査を実施した場合の自己負担分を公費で負担	
<b>感染症対策（保健所業務支援センター）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>405,198</b>
保健所機能の強化のため、自宅療養者の健康観察に係るデータベースの入力・管理及び問い合わせ対応を行う保健所業務支援センターを設置	
<b>感染症対策（自宅療養・保健所機能強化）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>103,000</b>
新型コロナウイルス感染症流行期に、外部の医療専門職の人材を活用し、退院患者、濃厚接触者の健康観察業務等を実施することにより、保健所の体制を強化	
<b>感染症対策（県相談窓口の強化）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>75,502</b>
新型コロナウイルス感染症に係る県民からの相談に対応するため、看護師又は保健師資格を有するスタッフを配置した専用相談窓口（健康相談）を設置	
<b>感染症対策（ワクチン接種体制確保）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>36,710</b>
新型コロナウイルスワクチン接種に係る相談窓口の設置	
<b>感染症対策（ワクチン接種医療機関支援）【福祉保健部健康推進課】</b>	<b>403,900</b>
診療所ごとの接種回数の底上げや接種する医療機関数の増加等の取組により、ワクチン接種を促進	
<b>PCR等検査無料化【総務部危機管理・消防課】</b>	<b>1,555,969</b>
新型コロナウイルス感染症の感染拡大傾向時に感染に不安を感じる無症状者を対象としたPCR検査や抗原定性検査等の無料化事業を実施	
<b>環境衛生研究センター再整備【環境生活部環境生活総務課】</b>	<b>372,181</b>
感染症対策等機能強化を図るため、環境衛生研究センターの再整備を実施	
<b>地域医療支援センター運営【福祉保健部医務課】</b>	<b>66,907</b>
地域医療に従事する医師を支援するため、新たにメンター制度導入や登録医師の地域派遣を行う地域医療支援ドクター登録制度を創設するとともに、地域で勤務する地域枠医師の診療を支援する地域医療支援コーディネーターを設置	
<b>特定診療科医師確保対策【福祉保健部医務課】</b>	<b>9,000</b>
不足する特定診療科（小児科、精神科及び救急科）を専攻する医師への研修・研究資金の貸付けを実施	
<b>出産できる環境を堅持するための産科医師支援【福祉保健部医務課】</b>	<b>40,440</b>
産科医師確保のため、県内公的病院の産科医療に新たに貢献する医師に対し研究・研修資金を貸与するとともに、分娩を取りやめた開業医や退職医師による公立大学法人和歌山県立医科大学の当直応援に対し支援を実施	
<b>産婦人科医師緊急確保対策【福祉保健部医務課】</b>	<b>82,000</b>
不足する産婦人科医師の確保を図るため、県内公立病院へ医師を派遣する県外大学を支援するとともに、公立大学法人和歌山県立医科大学に寄附講座を設置	
<b>救急医療対策【福祉保健部医務課】</b>	<b>755,398</b>
救急医療体制の確保と充実を図るため、ドクターヘリの運航及び救命救急センターの運営等を支援するとともに、救急医療情報センターを運営	
<b>(新)災害拠点病院等の強靱化【福祉保健部医務課】</b>	<b>150,000</b>
災害時に医療機関の機能を維持するため、災害拠点病院に対し、給水設備の整備を支援	
<b>地域共生社会推進【福祉保健部福祉保健総務課】</b>	<b>17,121</b>
地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築や地域福祉活動への支援を実施	

<b>生活困窮者自立支援</b> 〔福祉保健部福祉保健総務課〕	<b>42, 808</b>
生活困窮者が困窮状態から早期脱却するための自立相談支援や就労支援を実施	
<b>児童家庭支援センター運営</b> 〔福祉保健部子ども未来課〕	<b>51, 078</b>
地域に開かれた子育て支援の拠点として子供や家庭等の相談対応、支援等を行う児童家庭支援センターについて、紀北エリアに加えて新たに紀南エリアに設置して支援体制を強化	
<b>コロナにも負けない介護予防の推進</b> 〔福祉保健部長寿社会課〕	<b>5, 142</b>
オンラインを活用して介護予防体操を推進するリーダーの養成や高齢者向け体操アプリの拡充・運用を実施	
<b>みんなで実践！健康づくり運動ポイント</b> 〔福祉保健部健康推進課〕	<b>4, 090</b>
生涯にわたり健康を維持するため、楽しく運動習慣の定着を図り健康づくりを推進する「わかやま健康ポイント」専用サイトの運営及び広報等を実施	
<b>健康長寿わかやま県民運動推進</b> 〔福祉保健部健康推進課〕	<b>9, 599</b>
県民の健康意識の高揚を図るため、わかやま健康と食のフェスタの開催、わかやま健康推進事業所の認定及び学校等での健康教育等を実施	
<b>がん対策推進</b> 〔福祉保健部健康推進課〕	<b>77, 080</b>
がん診療連携拠点病院等の活動支援や、がん検診未受診者対策としてナッジ理論等を活用した受診勧奨を新規導入する市町村を支援する等、総合的ながん対策を推進	
<b>若年がん患者等支援</b> 〔福祉保健部健康推進課〕	<b>10, 609</b>
若年がん患者等の希望に沿った生き方を支援するために行う妊孕性温存、在宅療養支援及びアピランスクエア支援を実施	
<b>がん検診体制強化</b> 〔福祉保健部健康推進課〕	<b>7, 068</b>
市町村が実施するがん検診の質の向上を図るため、がん登録データを活用したがん検診の分析・評価を行うとともに、医師、放射線技師など検診に携わる医療関係者に対して研修を実施	
<b>老人福祉施設整備</b> 〔福祉保健部長寿社会課〕	<b>1, 764, 171</b>
特別養護老人ホーム等を整備する事業者や地域密着型施設の整備を推進する市町村を支援	
<b>障害者支援施設整備</b> 〔福祉保健部障害福祉課〕	<b>297, 650</b>
障害者支援施設等の整備を行う事業者に対する支援を実施	
<b>グループホーム充実支援</b> 〔福祉保健部障害福祉課〕	<b>25, 294</b>
障害者の地域移行を促進するため、グループホームの整備を行うとともに、支援者（世話人等）への研修を実施	
<b>介護人材確保対策</b> 〔福祉保健部長寿社会課〕	<b>17, 740</b>
高校生への介護に関する知識及び技術を修得する機会の創出や、介護職員初任者研修受講料の支援等により、介護職場への新規参入を促進	
<b>福祉人材センター運営</b> 〔福祉保健部長寿社会課〕	<b>121, 977</b>
介護人材の育成と介護職場への就労促進のため、介護福祉士養成施設入学者への修学資金の貸付け、介護人材のマッチング、ハローワークと連携した取組等を実施	
<b>介護ロボット等導入支援</b> 〔福祉保健部長寿社会課、障害福祉課〕	<b>175, 766</b>
介護従事者の離職率の低減を図るため、業務の負担軽減や効率化に繋がる介護ロボット等の導入を行う事業所に対する支援を実施	
・介護人材定着促進〔長寿社会課〕	171, 491
・障害福祉分野生産性向上推進〔障害福祉課〕	4, 275

## その他の主要施策

- (新)和歌山未来創造プラットフォーム（仮称）【知事直轄政策審議課】** **6, 377**  
県内外で活躍している幅広い分野の有識者等が参加するプラットフォームを設置し、本県の活性化につながる助言や提案等を県行政に活用
- (新)行政改革推進（特定分野戦術パートナー募集制度）【総務部行政改革課】** **19, 867**  
副業・兼業希望者を含め高度な専門性を持つ外部人材を登用し、専門的な知見やノウハウを活用して各種プロジェクトを推進
- (新)ガリシア州との姉妹道提携25周年記念【企画部国際課】** **22, 488**  
熊野古道とサンティアゴ巡礼道との姉妹道提携25周年を機に、ガリシア州との相互の交流による関係強化及び両巡礼道の魅力を世界に発信するためのプロモーション等を実施
- 雄飛を誓うプロジェクト～第2回和歌山県人会世界大会～【企画部国際課】** **59, 833**  
移民の歴史を学び、理解を深めることにより将来への活力を増す機会とするため、世界各国の和歌山県人会を招き第2回となる和歌山県人会世界大会を開催
- (新)第35回全国「みどりの愛護」のつどい開催準備【県土整備部都市政策課】** **17, 544**  
令和6年春に開催する第35回全国「みどりの愛護」のつどいを円滑に運営するため、式典の運営計画策定や植樹用樹木の調達等の諸準備を実施
- (新)会計事務取扱（多様な決済方法の導入）【会計局会計課】** **37, 196**  
**(債務負担 52, 622)**  
多様な決済方法に対応するため、交通センター及び田辺・新宮運転免許センターの運転免許手続きに関して、キャッシュレス決済対応機器を導入
- (新)サイバーパトロールのAI化【警察本部】** **10, 543**  
**(債務負担 7, 172)**  
サイバー空間における少年被害防止と有害環境浄化のため、AIを活用したシステム等の導入によりサイバーパトロールを強化
- (新)捜査支援体制の強化【警察本部】** **21, 614**  
**(債務負担 85, 711)**  
デジタル証拠収集能力強化による検挙力向上のため、高機能解析器等を配備



#### 4 特別会計予算のあらまし

特別会計は、特定の事業について、その事業の収支状況を明確にするため、一般会計と分離して設けられた会計です。

#### 第6表 特別会計別当初予算額

(単位：千円、%)

会計名	令和5年度当初予算				令和4年度 当初予算 (B)	増減額 A-B (C)	伸率 C/B
	予算額 (A)	財源内訳					
		国庫支出金	一般会計繰入金	その他			
農林水産振興資金	213,000	-	276	212,724	211,577	1,423	0.7
中小企業振興資金	427,989	-	-	427,989	557,580	▲129,591	▲23.2
母子父子寡婦福祉資金	150,863	-	10,000	140,863	152,755	▲1,892	▲1.2
修学奨励金	186,759	-	-	186,759	210,947	▲24,188	▲11.5
職員住宅	166,220	-	-	166,220	176,794	▲10,574	▲6.0
国民健康保険	102,687,996	30,243,186	6,579,379	65,865,431	102,863,212	▲175,216	▲0.2
県営競輪事業	27,911,170	-	-	27,911,170	18,599,174	9,311,996	50.1
県営港湾施設管理	511,216	-	-	511,216	507,975	3,241	0.6
市町村振興資金	847,162	-	26,624	820,538	845,409	1,753	0.2
自動車税証紙	917,000	-	-	917,000	1,056,000	▲139,000	▲13.2
用地取得事業	2,874,402	-	13,072	2,861,330	3,323,637	▲449,235	▲13.5
公債管理	115,605,633	-	71,691,923	43,913,710	104,922,036	10,683,597	10.2
小計	252,499,410	30,243,186	78,321,274	143,934,950	233,427,096	19,072,314	8.2
県立こころの医療センター事業	2,503,840	-	1,017,482	1,486,358	2,586,410	▲82,570	▲3.2
工業用水道事業	1,894,319	-	-	1,894,319	2,412,017	▲517,698	▲21.5
土地造成事業	829,821	-	157,000	672,821	2,517,804	▲1,687,983	▲67.0
流域下水道事業	4,128,306	406,300	967,931	2,754,075	3,889,441	238,865	6.1
小計	9,356,286	406,300	2,142,413	6,807,573	11,405,672	▲2,049,386	▲18.0
合計	261,855,696	30,649,486	80,463,687	150,742,523	244,832,768	17,022,928	7.0

## II 令和4年度下半期の予算のあらまし

用語解説10

### 1 予算の補正状況

(1) 一般会計予算について

当初予算額	6,043億9,441万7千円
補正額	690億2,672万7千円
（上半期	172億7,023万5千円）
（下半期	517億5,649万2千円）
最終予算額	6,734億2,114万4千円

一般会計予算の補正状況及び内容は、第7表、第8表及び第9表のとおりとなっています。

## 第7表 令和4年度一般会計予算款別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和4年度 当初予算額	上半期						下半期			増減比較		
		6月補正 補正額	9月補正 補正額	12月補正 補正額	12月補正(追加) 補正額	2月補正 補正額	3月補正(専決) 補正額	令和4年度 最終予算額 (A)	令和3年度 最終予算額 (B)	A-B	C/B		
											(C)		
1. 果税	95,776,200	-	-	-	-	6,473,800	-	-	-	-	97,191,300	5,058,700	5.2
2. 地方消費税清算金	42,078,000	-	-	-	-	2,905,000	-	-	-	-	43,686,000	1,297,000	3.0
3. 地方譲与税	17,841,000	-	-	-	-	1,758,000	-	-	-	-	17,356,000	2,243,000	12.9
4. 地方特例交付金	504,000	-	-	-	-	89,334	-	-	-	-	604,154	▲10,820	▲ 1.8
5. 地方交付税	178,900,000	-	1,024,912	1,569,065	-	9,941,939	-	-	-	-	195,530,654	▲4,094,738	▲ 2.1
6. 交通安全対策特別交付金	184,000	-	-	-	-	▲3,000	-	-	-	-	184,000	▲3,000	▲ 1.6
7. 分担金及び負担金	1,182,207	540	172,220	249,927	-	▲74,662	-	-	-	-	1,096,378	433,854	39.6
8. 使用料及び手数料	6,000,788	-	-	-	-	▲82,180	-	-	-	-	5,918,608	▲16,992	▲ 0.3
9. 国庫支出金	105,514,194	3,578,584	7,398,471	17,708,478	3,337,229	▲2,355,043	-	-	-	-	144,184,469	▲9,002,556	▲ 6.2
10. 財産収入	336,320	-	-	-	-	▲38,685	-	-	-	-	372,214	▲74,579	▲ 20.0
11. 寄附金	84,668	-	-	-	-	61,038	-	-	-	-	222,701	▲76,995	▲ 34.6
12. 繰入金	7,855,257	6,769	415,439	-	-	▲2,268,905	-	-	-	-	6,278,978	▲270,418	▲ 4.3
13. 繰越金	1	-	-	-	-	11,357,549	-	-	-	-	13,850,836	▲2,493,286	▲ 18.0
14. 諸収入	83,861,382	-	-	48,645	-	▲130,013	-	-	-	-	103,760,718	▲19,980,704	▲ 19.3
15. 果費	64,276,400	4,700	4,668,600	19,153,300	-	▲17,944,324	-	-	-	-	84,252,890	▲14,094,214	▲ 16.7
歳入合計	604,394,417	3,590,593	13,679,642	38,729,415	3,337,229	9,689,848	-	-	-	-	714,506,892	▲41,085,748	▲ 5.8

## 第8表 令和4年度一般会計予算款別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和4年度 当初予算額	上半期						下半期			令和3年度 最終予算額	増減比較				
		6月補正		9月補正		12月補正		12月補正(追加)		2月補正		3月補正(専決)		A-B (C)	C/B	
		補正額	補正額	補正額	補正額	補正額	補正額	補正額	補正額	補正額		補正額	補正額			補正額
1. 議会費	1,248,101	-	-	▲10,266	-	▲2,720	-	-	-	1,235,115	1,233,155	1,960	0.2			
2. 総務費	33,682,347	65,001	149,023	896,665	-	16,328,886	-	-	-	51,121,922	49,434,300	1,687,622	3.4			
3. 民生費	82,478,420	378,521	848,707	683,676	-	▲260,898	-	-	-	84,128,426	80,765,077	3,363,349	4.2			
4. 衛生費	38,676,482	-	565,450	22,965	-	▲489,103	-	-	-	38,775,794	41,493,482	▲2,717,688	▲6.5			
5. 労働費	1,186,736	56,172	1,306	3,001	-	▲105,009	-	-	-	1,142,206	1,351,683	▲209,477	▲15.5			
6. 農林水産業費	23,561,986	497,359	355,483	4,208,563	-	▲3,097,823	-	-	-	25,525,568	25,530,942	▲5,374	▲0.0			
7. 商工費	90,298,689	2,582,200	439,596	1,430,742	3,337,229	1,071,834	-	-	-	99,160,290	137,808,117	▲38,647,827	▲28.0			
8. 土木費	74,124,760	5,400	11,107,811	30,752,673	-	▲7,333,885	-	-	-	108,656,759	104,346,415	4,310,344	4.1			
9. 警察費	28,716,059	-	79,509	153,159	-	▲74,634	-	-	-	28,874,093	28,082,699	791,394	2.8			
10. 教育費	109,341,012	5,940	132,757	588,237	-	▲178,244	-	-	-	109,889,702	107,855,383	2,034,319	1.9			
11. 災害復旧費	7,044,809	-	-	-	-	▲6,376,923	-	-	-	667,886	2,713,129	▲2,045,243	▲75.4			
12. 公債費	67,818,910	-	-	-	-	5,641,311	-	-	-	73,460,221	84,813,542	▲11,353,321	▲13.4			
13. 諸支出金	46,016,106	-	-	-	-	4,567,056	-	-	-	50,583,162	48,878,968	1,704,194	3.5			
14. 予備費	200,000	-	-	-	-	-	-	-	-	200,000	200,000	-	-			
歳出合計	604,394,417	3,590,593	13,679,642	38,729,415	3,337,229	9,689,848	-	-	-	673,421,144	714,506,892	▲41,085,748	▲5.8			

第9表 令和4年度一般会計予算性質別補正状況

(単位：千円、%)

款	令和4年度 当初予算額	上半期						下半期			令和3年度 最終予算額	増減比較	
		6月補正 補正額	9月補正 補正額	12月補正 補正額	12月補正(追加) 補正額	2月補正 補正額	3月補正(専決) 補正額	(A)	(B)	(C)		C/B	
		12月補正 補正額	12月補正 補正額	12月補正 補正額	12月補正 補正額	12月補正 補正額							
1. 消費的経費	343,124,901	3,585,193	1,870,253	3,325,261	3,337,229	3,727,211	-	358,970,048	380,951,164	▲21,981,116	▲5.8		
(1)人件費	135,626,132	502	-	912,701	-	979,202	-	137,518,537	135,033,953	2,484,584	1.8		
(2)物件費、維持補修費	24,560,874	1,300	479,623	13,268	-	▲761,402	-	24,293,663	22,025,744	2,267,919	10.3		
(3)その他	182,937,895	3,583,391	1,390,630	2,399,292	3,337,229	3,509,411	-	197,157,848	223,891,467	▲26,733,619	▲11.9		
2. 投資的経費	102,983,604	5,400	11,809,389	35,404,154	-	▲19,456,005	-	130,746,542	133,849,422	▲3,102,880	▲2.3		
(1)普通建設事業	95,938,795	5,400	11,809,389	35,404,154	-	▲13,079,304	-	130,078,434	131,136,293	▲1,057,859	▲0.8		
補助	56,898,351	-	11,382,750	28,934,366	-	▲3,174,512	-	94,040,955	93,792,957	247,998	0.3		
単独	24,239,931	5,400	426,639	20,400	-	▲1,671,980	-	23,020,390	23,716,421	▲696,031	▲2.9		
国直轄	14,800,513	-	-	6,449,388	-	▲8,232,812	-	13,017,089	13,626,915	▲609,826	▲4.5		
(2)災害復旧事業	7,044,809	-	-	-	-	▲6,376,701	-	668,108	2,713,129	▲2,045,021	▲75.4		
補助	6,704,809	-	-	-	-	▲6,121,923	-	582,886	2,665,128	▲2,082,242	▲78.1		
単独	340,000	-	-	-	-	▲254,778	-	85,222	48,000	37,222	77.5		
国直轄	-	-	-	-	-	-	-	-	1	▲1	▲100.0		
(3)失業対策事業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
3. 公債費	67,755,732	-	-	-	-	5,656,678	-	73,412,410	84,762,064	▲11,349,654	▲13.4		
4. 繰出金	6,850,583	-	-	-	-	28,258	-	6,878,841	6,859,497	19,344	0.3		
5. その他	83,679,597	-	-	-	-	19,733,706	-	103,413,303	108,084,745	▲4,671,442	▲4.3		
歳出合計	604,394,417	3,590,593	13,679,642	38,729,415	3,337,229	9,689,848	-	673,421,144	714,506,892	▲41,085,748	▲5.8		

(2) 特別会計予算について

企業会計を除く特別会計予算については、

当初予算額	2, 334億2, 709万6千円
補正額	72億8, 078万7千円
（上半期	—
）下半期	72億8, 078万7千円
最終予算額	2, 407億 788万3千円

また、企業会計予算については、

当初予算額	114億 567万2千円
補正額	▲4億1, 743万円
（上半期	4, 260万2千円
）下半期	▲4億6, 003万2千円
最終予算額	109億8, 824万2千円

特別会計予算の補正状況及び内容は、第10表のとおりとなっています。

# 第10表 令和4年度特別会計予算補正状況

(単位：千円、%)

会 計 名	令和4年度 当初予算額	上半期					下半期			令和4年度 最終予算額	令和3年度 最終予算額	増 減 比 較		
		6月補正 補正額	9月補正 補正額	12月補正 補正額	12月補正(追加) 補正額	2月補正 補正額	3月補正(専決) 補正額	(A)	(B)			A-B	C/B	
農林水産振興資金	211,577	-	-	-	-	▲ 93,669	-	-	-	▲ 93,669	117,908	111,428	6,480	5.8
中小企業振興資金	557,580	-	-	-	-	▲ 59,039	-	-	-	▲ 59,039	498,541	180,668	317,873	175.9
母子父子寡婦福祉資金	152,755	-	-	-	-	-	-	-	-	-	152,755	184,834	▲ 32,079	▲ 17.4
修学奨励金	210,947	-	-	-	-	81,953	-	-	-	81,953	292,900	256,184	36,716	14.3
職員住宅	176,794	-	-	-	-	20,871	-	-	-	20,871	197,665	209,698	▲ 12,033	▲ 5.7
国民健康保険	102,863,212	-	-	-	-	1,994,757	-	-	-	1,994,757	104,857,969	107,126,383	▲ 2,268,414	▲ 2.1
県営競輪事業	18,599,174	-	-	-	-	6,706,300	-	-	-	6,706,300	25,305,474	21,432,708	3,872,766	18.1
県営港湾施設管理	507,975	-	-	-	-	47,727	-	-	-	47,727	555,702	582,172	▲ 26,470	▲ 4.5
市町村振興資金	845,409	-	-	-	-	▲ 14,337	-	-	-	▲ 14,337	831,072	853,691	▲ 22,619	▲ 2.6
自動車税証紙	1,056,000	-	-	-	-	▲ 264,000	-	-	-	▲ 264,000	792,000	775,000	17,000	2.2
用地取得事業	3,323,637	-	-	-	-	▲ 366,095	-	-	-	▲ 366,095	2,957,542	3,692,258	▲ 734,716	▲ 19.9
公債管理	104,922,036	-	-	-	-	▲ 786,280	-	-	-	▲ 786,280	104,148,355	117,923,308	▲ 13,774,953	▲ 11.7
小 計	233,427,096	-	-	-	-	7,268,188	-	-	-	7,268,188	240,707,883	253,328,332	▲ 12,620,449	▲ 5.0
県立こころの医療センター事業	2,586,410	-	42,602	-	-	25,373	-	-	-	25,373	2,654,385	2,702,500	▲ 48,115	▲ 1.8
工業用水道事業	2,412,017	-	-	-	-	▲ 545,620	-	-	-	▲ 545,620	1,866,397	1,370,422	495,975	36.2
土地造成事業	2,517,804	-	-	-	-	114,187	-	-	-	114,187	2,631,991	1,205,967	1,426,024	118.2
流域下水道事業	3,889,441	-	-	-	-	▲ 53,972	-	-	-	▲ 53,972	3,835,469	3,970,976	▲ 135,507	▲ 3.4
小 計	11,405,672	-	42,602	-	-	▲ 460,032	-	-	-	▲ 460,032	10,988,242	9,249,865	1,738,377	18.8
合 計	244,832,768	-	42,602	-	-	6,808,156	-	-	-	6,808,156	251,696,125	262,578,197	▲ 10,882,072	▲ 4.1

## 2 繰越予算の状況

令和3年度予算のうち用地の選定、取得に日時を要したことなどにより、年度内に支出を終えることが難しいと見込まれるものについては、令和4年度に繰り越して使用することとしました。

その状況は、第11表のとおりとなっています。

### 第11表 令和3年度予算繰越状況

(一般会計)

(単位：千円)

区分 款名	予算額	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金及 び負担金	寄附金	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
総務費	5,930,015	1,045,206	—	—	—	—	—	313,800	4,571,009
民生費	730,319	235,907	—	—	—	33,600	—	430,100	30,712
衛生費	142,868	121,253	—	—	—	21,615	—	—	—
労働費	81,421	81,421	—	—	—	—	—	—	—
農林水産業費	5,748,837	3,583,669	214,693	—	—	—	43,186	1,677,500	229,790
商工費	18,677,981	11,251,781	—	—	—	—	—	72,300	7,353,900
土木費	50,552,645	25,109,746	286,682	—	—	—	327,210	23,093,400	1,735,608
警察費	72,969	2,175	—	—	—	—	—	53,500	17,294
教育費	558,993	171,510	—	—	—	—	—	316,900	70,583
災害復旧費	833,870	573,826	—	—	—	—	—	237,200	22,845
合計	83,329,918	42,176,494	501,375	—	—	55,215	370,396	26,194,700	14,031,741

(特別会計)

(単位：千円)

区分 会計名	予算額	財源内訳							
		国庫 支出金	分担金及 び負担金	寄附金	財産収入	繰越金	諸収入	県債	繰入金
用地取得事業	687,600	—	—	—	—	—	—	687,600	—
合計	687,600	—	—	—	—	—	—	687,600	—

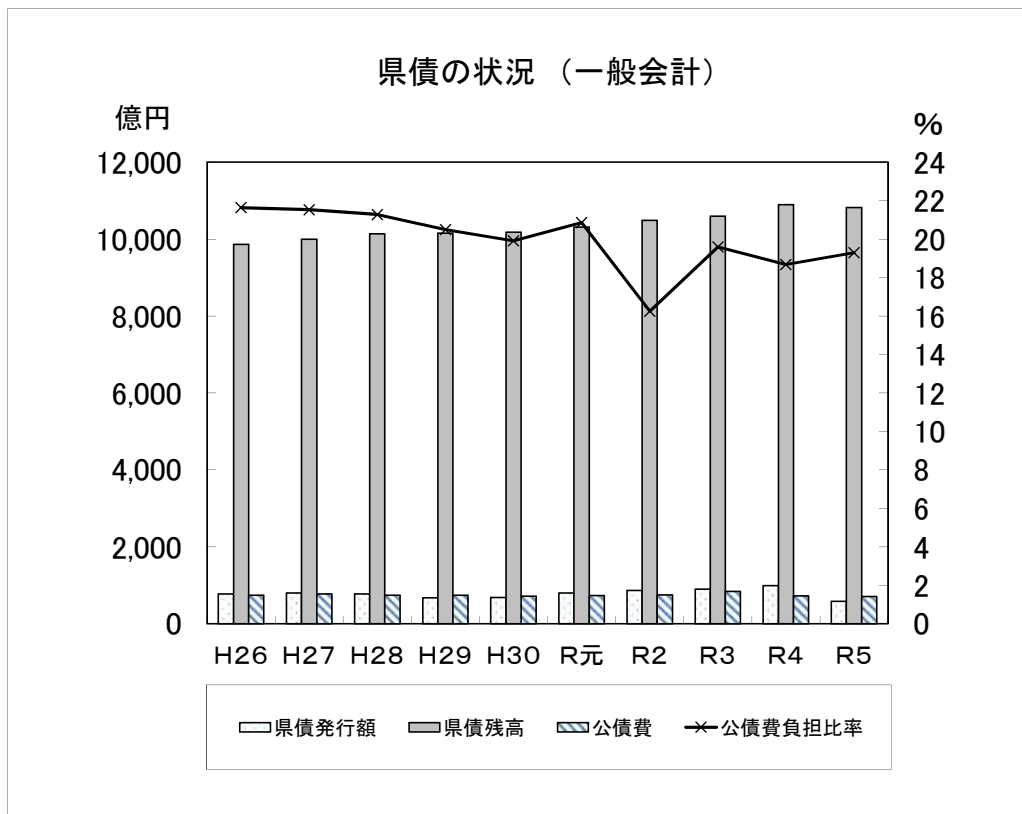


### Ⅲ 県債及び一時借入金の状況

#### 1 県債について

本県における令和5年度末の県債の現在高見込額は、一般会計で1兆822億316万2千円、特別会計で228億1,696万6千円、その合計は、1兆1,050億2,012万8千円で前年度末残高に比べて、76億6,561万4千円の減少となり、県民一人当たりの県債(借入金)残高は約118万円になる見込みです。

なお、使途別現在高の状況は第12表のとおりとなっています。



(注) R3以前は決算額。R4、R5はR5当初予算編成時点の見込額。

#### 2 一時借入金について

一時借入金は、会計年度中に一時的に収支の不均衡を生じ、歳計現金が不足した場合に、その資金の不足を補うため借り入れるものです。したがって、一時借入金は、その会計年度の歳入で返済します。

令和5年度における一般会計の一時借入金の最高額は、800億円です。

## 第12表 県債使途別現在高の状況

(一般会計)

(単位:千円)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高見込額	令和5年度中増減見込額		令和5年度末 現在高見込額
			令和5年度中 起債見込額	令和5年度中 元金償還見込額	
1 普通債	654,225,514	713,873,578	51,772,500	(37,786,784) 37,486,784	(727,859,294) 728,159,294
1 土木	493,535,313	541,295,695	36,503,200	(26,932,626) 26,632,626	(550,866,269) 551,166,269
2 農林水産	56,812,357	60,065,887	3,882,300	3,454,708	60,493,479
3 教育	33,530,422	40,321,365	7,268,700	1,179,404	46,410,660
4 公営住宅	4,867,221	5,086,033	674,200	281,526	5,478,706
5 その他	65,480,201	67,104,599	3,444,100	5,938,520	64,610,179
2 災害復旧債	12,834,587	11,881,365	2,483,600	1,612,201	12,752,764
1 土木	12,710,286	11,763,164	2,428,900	1,603,468	12,588,596
2 農林水産	112,601	107,964	54,700	7,271	155,392
3 教育	-	-	-	-	-
4 その他	11,700	10,238	-	1,462	8,775
3 その他	(391,601,208) 392,101,208	(362,410,533) 363,910,533	4,000,000	(27,819,430) 26,619,430	(338,591,104) 341,291,104
1 特別地方債	-	-	-	-	-
2 減税補填債	3,675,305	2,972,164	-	820,752	2,151,413
3 退職手当債	22,150,534	19,640,928	-	2,478,454	17,162,474
4 臨時財政対策債	(362,750,677) 363,250,677	(336,886,138) 338,386,138	4,000,000	(24,377,746) 23,177,746	(316,508,392) 319,208,392
5 減収補填債	3,024,692	2,911,303	-	142,478	2,768,825
合 計	(1,058,661,309) 1,059,161,309	(1,088,165,477) 1,089,665,477	58,256,100	(67,218,414) 65,718,414	(1,079,203,162) 1,082,203,162

( )は、満期一括償還県債に係る県債管理基金への積立額を償還額に含めた場合の額を示す。

(特別会計)

(単位:千円)

区 分	令和3年度末 現在高	令和4年度末 現在高見込額	令和5年度中増減見込額		令和5年度末 現在高見込額
			令和5年度中 起債見込額	令和5年度中 元金償還見込額	
1 普通債	7,158,726	7,608,407	1,794,900	1,400,394	8,002,913
1 農林水産業債	29,800	26,166	-	3,634	22,532
2 商工債	3,573,617	3,508,721	-	255,358	3,253,363
3 民生債	583,415	603,415	20,000	-	623,415
4 土木債	2,854,394	3,352,605	1,774,900	1,023,901	4,103,604
5 教育債	117,500	117,500	-	117,500	-
2 公営企業債	15,421,085	15,411,859	1,039,900	1,637,706	14,814,053
3 その他	-	-	-	-	-
合 計	22,579,811	23,020,266	2,834,800	3,038,100	22,816,966

## IV 企業会計の業務状況

### 1 和歌山県立こころの医療センター事業会計

#### (1) 令和5年度予算の概要

本年度の業務予定量は、入院患者数53,788人、外来患者数25,063人を見込み、病院事業収益23億457万5千円、病院事業費用21億883万5千円、資本的収入3億4,553万7千円及び資本的支出3億9,500万5千円を計上しています。

なお、令和5年度予算は第1表のとおりです。

第1表 令和5年度予算の状況

収益的収入及び支出	
収	入
第1款 病院事業収益	2,304,575千円
第1項 医業収益	1,220,836千円
第2項 医業外収益	1,083,739千円
支	
出	
第1款 病院事業費用	2,108,835千円
第1項 医業費用	2,056,742千円
第2項 医業外費用	51,993千円
第3項 予備費	100千円
資本的収入及び支出	
収	入
第1款 資本的収入	345,537千円
第1項 企業債	51,700千円
第2項 他会計負担金	293,837千円
支	
出	
第1款 資本的支出	395,005千円
第1項 建設改良費	59,874千円
第2項 企業債償還金	335,131千円

(2) 事業の概要

入院及び外来患者の状況

令和4年度の病院事業成績は、予定入院患者数54,913人に対し、入院患者は55,575人、予定外来患者数24,616人に対し24,236人で前者は101.2%、後者は98.5%です。

(3) 事業の状況

月別	区分	外来延患者数(人)	収 益
		入院延患者数(人)	(千円)
4年4月～9月		12,308	82,840
		28,042	550,422
10月		2,038	13,067
		4,860	88,496
11月		2,014	5,064
		4,578	81,016
12月		1,981	12,513
		4,617	75,123
5年 1月		1,851	22,251
		4,590	109,789
2月		1,861	12,528
		4,119	87,468
3月		2,183	14,676
		4,769	93,145
合 計		24,236	162,939
		55,575	1,085,459

(4) 経理の状況

令和4年度における収益的収入及び支出、資本的収入及び支出並びに残高試算表は第2表のとおりです。

第2表 令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出		
	収入	
第1款 病院事業収益		2,337,354千円
第1項 医業収益		1,257,667千円
第2項 医業外収益		1,079,687千円
支出		
第1款 病院事業費用		2,096,251千円
第1項 医業費用		2,037,412千円
第2項 医業外費用		58,839千円
資本的収入及び支出		
	収入	
第1款 資本的収入		586,530千円
第1項 企業債		236,900千円
第2項 他会計負担金		349,630千円
支出		
第1款 資本的支出		621,690千円
第1項 建設改良費		265,852千円
第2項 企業債償還金		355,838千円

残高試算表

(単位：円)

借方	勘定科目	貸方
3,160,653,817	固定資産	
9,029,466,269	有形固定資産	
	減価償却累計額	5,868,947,212
134,760	無形固定資産	
374,898,524	流動資産	
123,177,325	現金預金	
230,918,777	未収金	
20,802,422	貯蔵品	
	前払金	
	その他流動資産	
	固定負債	2,713,296,937
	企業債	2,713,296,937
	流動負債	602,330,522
	企業債	355,837,520
	リース債務	1,983,016
	未払金	146,416,724
	引当金	86,126,544
	その他流動負債	11,966,718
	繰延収益	321,753,546
	繰延収益	321,753,546
	資本金	64,212,658
	資本金	64,212,658
407,144,014	剰余金	
	資本剰余金	2,500,000
409,644,014	利益剰余金	
	収益	2,337,353,627
	医業収益	1,257,666,864
	医業外収益	1,079,686,763
2,096,250,935	費用	
2,037,411,642	医業費用	
58,839,293	医業外費用	
	特別損失	
6,038,947,290	合計	6,038,947,290

## 2 和歌山県工業用水道事業会計

### (1) 令和5年度予算の概要

本年度の有田川、紀の川両事業所における年間総給水量は44,780,100立方メートルを予定しています。1日の平均給水量は122,350立方メートルです。

収益的収支予算における収入は、給水収益及び受託事業収益が主なもので、支出は、工業用水道管理センター、各事業所の管理運営費、一般管理費及び受託事業費が主なものです。

資本的収支予算における支出は、建設改良費が主なものです。

なお、令和5年度予算は第1表のとおりです。

第1表

### 令和5年度予算

		収益的収入及び支出	
		収入	
第1款	工業用水道事業収益		670,733千円
第1項	営業収益		565,328千円
第2項	営業外収益		105,404千円
第3項	特別利益		1千円
		支出	
第1款	工業用水道事業費用		702,728千円
第1項	営業費用		681,198千円
第2項	営業外費用		16,516千円
第3項	特別損失		14千円
第4項	予備費		5,000千円
		資本的収入及び支出	
		収入	
第1款	資本的収入		412,300千円
第1項	企業債		412,300千円
		支出	
第1款	資本的支出		1,191,557千円
第1項	建設改良費		1,181,557千円
第2項	予備費		10,000千円

(2) 令和4年度下半期の事業及び経理状況

① 事業の状況

令和4年度下半期の事業所別の給水量及び料金収入は第2表のとおりです。

第2表

令和4年度下半期給水量及び料金収入（調定）状況

事業所別	月別	4～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	年計
	有田川第一	契約水量	1,098,000	186,000	180,000	186,000	186,000	168,000	186,000	1,092,000
実給水量		752,208	126,300	121,700	126,200	126,700	113,900	124,500	739,300	1,491,508
料金(円)		12,923,460	2,189,220	2,118,600	2,189,220	2,189,220	1,977,360	2,189,220	12,852,840	25,776,300
有田川第三	契約水量	12,444,000	2,108,000	2,040,000	2,108,000	2,108,000	1,904,000	2,108,000	12,376,000	24,820,000
	実給水量	11,076,617	1,851,971	1,661,565	1,688,302	1,569,265	1,371,794	1,521,142	9,664,039	20,740,656
	料金(円)	151,941,240	25,738,680	24,908,400	25,738,680	25,738,680	23,247,840	25,738,680	151,110,960	303,052,200
紀の川第二	契約水量	11,281,950	1,911,150	1,849,500	1,911,150	1,911,150	1,726,200	1,915,950	11,225,100	22,507,050
	実給水量	7,331,123	1,265,005	1,164,586	1,028,897	891,297	1,002,894	1,165,703	6,518,382	13,849,505
	料金(円)	148,218,129	24,748,536	23,816,668	24,603,266	24,596,497	22,242,949	24,673,493	144,681,409	292,899,538
計	契約水量	24,823,950	4,205,150	4,069,500	4,205,150	4,205,150	3,798,200	4,209,950	24,693,100	49,517,050
	実給水量	19,159,948	3,243,276	2,947,851	2,843,399	2,587,262	2,488,588	2,811,345	16,921,721	36,081,669
	料金(円)	313,082,829	52,676,436	50,843,668	52,531,166	52,524,397	47,468,149	52,601,393	308,645,209	621,728,038
前年同期	契約水量	24,825,450	4,206,700	4,071,000	4,205,150	4,205,150	3,798,200	4,205,150	24,691,350	49,516,800
	実給水量	18,733,700	3,012,519	2,659,853	2,870,345	2,542,494	2,484,661	3,086,617	16,656,489	35,390,189
	料金(円)	313,616,809	52,818,845	51,286,906	52,682,041	52,651,406	47,459,956	52,848,526	309,747,680	623,364,489
対前年同期	契約水量	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%
	実給水量	102.3%	107.7%	110.8%	99.1%	101.8%	100.2%	91.1%	101.6%	102.0%
	料金(円)	99.8%	99.7%	99.1%	99.7%	99.8%	100.0%	99.5%	99.6%	99.7%

② 経理の状況

令和4年度の収益的収支予算に対する収入は給水料金等で7億7,361万7千円、支出は各事業所の管理運営費、一般管理費等で4億6,218万円です。資本的収支予算に対する収入は企業債及び国庫補助金で5億7,060万1千円、支出は建設改良費で4億6,856万6千円です。

なお、令和4年度予算執行状況は第3表、令和5年3月31日現在の残高試算表は第4表のとおりです。

第3表

令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	計		
工業用水道事業収益	823,550	18,690	842,240	773,617	91.9%
(1) 営業収益	707,685	-	707,685	704,253	99.5%
(2) 営業外収益	115,864	18,690	134,554	69,364	51.6%
(3) 特別利益	1	-	1	-	-

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
工業用水道事業費用	803,344	29,378	-	-	832,722	462,180	55.5%
(1) 営業費用	764,436	10,688	-	-	775,124	458,466	59.1%
(2) 営業外費用	33,894	18,690	-	-	52,584	3,714	7.1%
(3) 特別損失	14	-	-	-	14	-	-
(4) 予備費	5,000	-	-	-	5,000	-	-

資本的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	計		
資 本 的 収 入	611,531	177,000	788,531	570,601	72.4%
(1) 企業債	609,700	-	609,700	489,700	80.3%
(2) 国庫補助金	-	177,000	177,000	80,901	45.7%
(3) 固定資産売却代金	1,831	-	1,831	-	-

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
資 本 的 支 出	1,608,673	△ 574,998	-	493,202	1,526,877	468,566	30.7%
(1) 建設改良費	1,598,673	△ 574,998	-	493,202	1,516,877	468,566	30.9%
(2) 予備費	10,000	-	-	-	10,000	-	-



第4表

## 残 高 試 算 表

(令和5年3月31日)

(単位：円)

借 方	科 目	貸 方
11,374,965,826	有 形 固 定 資 産	
	減 価 償 却 累 計 額	6,456,226,220
1,145,200	無 形 固 定 資 産	
1,500,000,000	投 資 そ の 他 の 資 産	
3,268,394,405	現 金 預 金	
146,194,046	未 収 金	
944,010	貯 蔵 品	
68,425,309	前 払 金	
102,823,113	雑 流 動 資 産	
	固 定 負 債	687,924,276
	未 払 金	35,494,932
	引 当 金 ( 流 動 負 債 )	16,079,000
	雑 流 動 負 債	250,043,779
	繰 延 収 益	684,333,084
	自 己 資 本 金	4,703,299,637
	資 本 剰 余 金	359,859,263
	利 益 剰 余 金	3,022,903,858
	営 業 収 益	640,230,079
	営 業 外 収 益	63,163,080
452,951,125	営 業 費 用	
3,714,174	営 業 外 費 用	
16,919,557,208	合 計	16,919,557,208

### 3 和歌山県土地造成事業会計

(1) 令和5年度予算の概要

本年度も、昨年度に引き続き造成済み用地の売却を進めます。

収益的収支予算における収入は土地売却収益が主なもので、支出は土地売却原価が主なものです。

資本的収支予算における収入は企業債で、支出は企業債償還金が主なものです。

なお、令和5年度予算は第1表のとおりです。

第1表

#### 令和5年度予算

		収益的収入及び支出	
		収入	
第1款	土地造成事業収益		348,698千円
第1項	営業収益		170,341千円
第2項	営業外収益		178,357千円
		支出	
第1款	土地造成事業費用		107,821千円
第1項	営業費用		100,386千円
第2項	営業外費用		7,425千円
第3項	特別損失		10千円
		資本的収入及び支出	
		収入	
第1款	資本的収入		432,000千円
第1項	企業債		432,000千円
		支出	
第1款	資本的支出		722,000千円
第1項	土地造成費		10,000千円
第2項	企業債償還金		712,000千円

## (2) 令和4年度下半期の事業及び経理状況

### ① 事業の状況

令和4年度下半期の事業の状況は、次のとおりです。

#### イ 内陸部造成

御坊工業団地については、総計3社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ。また、平成15年8月から事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結しています。

#### ロ 臨海部造成

雑賀崎工業団地については、総計28社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ。また、平成15年8月から事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結しています。

西浜工業団地については、総計54社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ。また、平成15年8月から事業用借地制度を導入し、1社と契約を締結しています。

雑賀崎工業団地及び西浜工業団地においては、平成14年2月から事業用借地制度を導入し、雑賀崎工業団地において2社、西浜工業団地において6社と契約を締結しています。

日高港工業団地については、総計2社に売却し、引き続き用地の早期完売を目指しているところ。また、平成15年8月の販売開始と同時に事業用借地制度を導入し、2社と契約を締結しています。

### ② 経理の状況

令和4年度の収益的収支予算に対する収入は事業用借地賃料等で4億5,937万6千円、支出は一般管理費及び時価評価により各工業団地の帳簿価額を評価換えしたことによる評価損等で2億1,397万2千円です。

資本的収支予算に対する収入は、企業債で18億6,500万円、支出は企業債償還金等で23億1,035万1千円です。

なお、令和4年度予算執行状況は第2表、令和5年3月31日現在の残高試算表は第3表のとおりです。

第2表

令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	計		
土地造成事業収益	469,535	△ 10,139	459,396	459,376	100.0%
(1) 営業収益	292,557	△ 35,568	256,989	256,989	100.0%
(2) 営業外収益	176,978	2,045	179,023	178,952	100.0%
(3) 特別利益	-	23,384	23,384	23,435	100.2%

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
土地造成事業費用	235,947	△ 6,813	-	-	229,134	213,972	93.4%
(1) 営業費用	231,440	△ 6,813	-	-	224,627	210,725	93.8%
(2) 営業外費用	4,497	-	-	-	4,497	3,247	72.2%
(3) 特別損失	10	-	-	-	10	-	-

資本的収入及び支出  
収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	計		
資本的収入	1,916,000	-	1,916,000	1,865,000	97.3%
(1) 企業債	1,916,000	-	1,916,000	1,865,000	97.3%

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執行額	執行率 %
	補正前の額	補正額	予備費 支出額	繰越額	計		
資本的支出	2,281,857	121,000	-	-	2,402,857	2,310,351	96.2%
(1) 土地造成費	40,000	-	-	-	40,000	-	-
(2) 企業債償還金	2,237,000	121,000	-	-	2,358,000	2,307,000	97.8%
(3) 事業関連費	4,857	-	-	-	4,857	3,351	69.0%

第3表

残 高 試 算 表  
(令和5年3月31日)

(単位：円)

借 方	科 目	貸 方
128,298,040	有 形 固 定 資 産	
3,425,859	無 形 固 定 資 産	
2,466,089,072	完 成 土 地	
30,759,764	未 成 土 地	
319,932,649	現 金 預 金	
37,487,123	未 収 金	
52,429	前 払 金	
	企 業 債	3,057,000,000
	長 期 借 入 金	1,500,000,000
	引 当 金 ( 固 定 負 債 )	17,092,357
	そ の 他 固 定 負 債	167,166,646
	未 払 金	5,296,939
	前 受 金	44,354,502
	引 当 金 ( 流 動 負 債 )	2,472,000
	雑 流 動 負 債	1,092,800
	繰 延 収 益	128,580,540
	自 己 資 本 金	7,309,271,020
	資 本 剰 余 金	3,091,783,645
12,585,437,940	利 益 剰 余 金	
	営 業 収 益	256,988,598
	営 業 外 収 益	178,952,002
	特 別 利 益	23,435,076
208,756,155	営 業 費 用	
3,247,094	営 業 外 費 用	
	特 別 損 失	
15,783,486,125	合 計	15,783,486,125

## 4 和歌山県流域下水道事業会計

### (1) 令和5年度当初予算の概要

本年度の伊都処理区、那賀処理区における年間総処理水量は、8,087,868立方メートルを予定しています。1日の平均処理水量は22,098立方メートルです。

収益的収支予算における収入は、維持管理負担金が主なもので、支出は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の管理運営経費が主なものです。

資本的収支予算における収入は、補助金が主なもので、支出は、紀の川流域下水道（伊都処理区）、紀の川中流流域下水道（那賀処理区）の整備・更新経費、企業債償還が主なものです。

なお、令和5年度予算は第1表のとおりです。

第1表

### 令和5年度予算

		収益的収入及び支出	
		収 入	
第1款	流域下水道事業収益		2,843,469千円
第1項	営業収益		915,484千円
第2項	営業外収益		1,927,985千円
		支 出	
第1款	流域下水道事業費用		2,843,469千円
第1項	営業費用		2,681,840千円
第2項	営業外費用		161,629千円
		資本的収入及び支出	
		収 入	
第1款	資本的収入		1,284,837千円
第1項	企業債		143,900千円
第2項	補助金		996,957千円
第3項	負担金		143,980千円
		支 出	
第1款	資本的支出		1,284,837千円
第1項	建設改良費		694,260千円
第2項	企業債償還金		590,577千円

(2) 令和4年度下半期の事業の状況

第2表

令和4年度下半期流入水量状況

月 別 処理区別		月 別							計	年計
		4~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
伊都処理区	流入水量 (m <sup>3</sup> )	2,315,640	385,400	363,713	374,990	373,181	331,764	377,584	2,206,632	4,522,272
那賀処理区	流入水量 (m <sup>3</sup> )	1,306,718	225,567	213,724	223,142	229,989	203,887	222,032	1,318,341	2,625,059
合計	流入水量 (m <sup>3</sup> )	3,622,358	610,967	577,437	598,132	603,170	535,651	599,616	3,524,973	7,147,331

(3) 経理の状況

令和4年度の収益的収支予算における収入は負担金等で25億3,970億9千円、支出は管渠・ポンプ場・処理場費等で26億6,173万円です。資本的収支予算における収入は企業債及び補助金等で11億3,247万4千円、支出は建設改良費及び企業債償還金で10億5,587万1千円です。

なお、令和4年度予算執行状況は第3表、令和5年3月31日現在の残高試算表は第4表のとおりです。

第3表

令和4年度予算執行状況

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額			執 行 額	執 行 率 %
	補 正 前 の 額	補 正 額	計		
流域下水道事業収益	2,761,779	△ 30,975	2,730,804	2,539,709	93.0%
(1) 営業収益	901,872	△ 70,248	831,624	686,779	82.6%
(2) 営業外収益	1,859,907	39,273	1,899,180	1,852,930	97.6%

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執 行 率 %
	補 正 前 の 額	補 正 額	予 備 費 額 支 出 額	繰 越 額	計		
流域下水道事業費用	2,761,779	△ 30,975	-	-	2,730,804	2,661,730	97.5%
(1) 営業費用	2,578,047	△ 20,294	-	-	2,557,753	2,510,178	98.1%
(2) 営業外費用	183,732	△ 10,681	-	-	173,051	151,552	87.6%

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

区 分	予 算 額				執 行 額	執 行 率 %
	補 正 前 の 額	補 正 額	財 源 充 当 額	計		
資本的収入	1,127,662	△ 22,997	341,199	1,445,864	1,132,474	78.3%
(1) 企業債	112,700	△ 600	68,200	180,300	117,200	65.0%
(2) 補助金	902,213	△ 21,874	204,799	1,085,138	897,821	82.7%
(3) 負担金	112,749	△ 523	68,200	180,426	117,453	65.1%

支 出

(単位：千円)

区 分	予 算 額					執 行 額	執 行 率 %
	補 正 前 の 額	補 正 額	予 備 費 額 支 出 額	繰 越 額	計		
資本的支出	1,127,662	△ 22,997	-	341,199	1,445,864	1,055,871	73.0%
(1) 建設改良費	530,273	△ 22,997	-	341,199	848,475	458,483	54.0%
(2) 企業債償還金	597,389	-	-	-	597,389	597,388	100.0%



第4表

## 残高試算表

(令和5年3月31日)

(単位：円)

借方	科目	貸方
54,647,026,575	有形固定資産	
	減価償却累計額	6,623,755,179
12,750,000	無形固定資産	
362,538,661	現金預金	
125,068,170	未収金	
19,042,600	前払金	
130,786,144	その他流動資産	
	固定負債	8,071,324,454
	企業債	117,200,000
	未払金	288,122,112
	前受金	94,404,965
	その他流動負債	86,065,463
	繰延収益	33,767,594,473
	資本金	14,149,000
	資本剰余金	6,191,955,417
	利益剰余金	29,469,469
	営業収益	737,197,481
	営業外収益	275,103,565
847,577,820	営業費用	
151,551,608	営業外費用	
56,296,341,578	合計	56,296,341,578

## V 用語解説

### 1 予算（P. 1）

地方公共団体の一会計年度（4月1日から翌年3月31日までの一年間）の全ての収入と支出の見積りのことをいいます。

### 2 一般会計（P. 1）

予算のうちで最も基本的なものが一般会計です。単に予算というときは一般会計予算を指すことが多く、民生費、教育費、警察費など、その地方公共団体存立の本来の目的そのものの事務を処理するために要する経費が予算計上されます。

地方公共団体における会計は、団体ごとに各会計の範囲がまちまちとなるため、比較が困難です。そこで、地方財政統計上統一のとれた会計区分が求められるわけですが、これを「**普通会計**」といいます。具体的には、一般会計に特別会計の一部を除いたものを合算したものです。

### 3 特別会計（P. 1）

特定の収入を財源にして、特定の事業を行う場合に、その収支を明確にするために、一般会計とは別に設けられる会計のことです。さまざまな融資事業や病院、下水道、工業用水、土地造成などの事業で特別会計が設けられています。

### 4 企業会計（P. 1）

一般的には株式会社等の民間企業における会計をいうものですが、地方財政上は、地方公営企業法の全部又は一部の適用を受ける公営企業のために設けられる会計のことです。本県では、病院事業や工業用水事業などの会計が設けられています。

### 5 自主財源（P. 4）

地方公共団体が自主的に収入しうる財源です。具体的には、県税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに当たります。これに対して、国から定められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入を依存財源といいます。これには、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、国庫支出金及び県債があります。

### 6 義務的経費（P. 9）

歳出のうち、その支出が義務づけられていて、簡単には削減できない経費を義務的経費といいます。人件費、扶助費及び公債費がこれに当たります。

### 7 消費的経費（P. 12）

歳出のうち、その支出の効果がその年度限り又は極めて短期間に終わる経費を、消費的経費といいます。人件費、扶助費、物件費、維持修繕費、負担金及び補助交付金等がこれに分類されます。

### 8 投資的経費（P. 12）

歳出のうち、その支出の効果が資本形成に向けられ、長期間にわたり効用が及ぶ経費を、投資的経費といいます。普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費がこれに分類されます。

### 9 政策的経費（P. 12）

政策推進のために支出する経費をいいます。

### 10 補正予算（P. 31）

予算がつくられた後に生じた理由により、予算の収入・支出の見積額の追加や変更を行うことです。これに対して、年度開始前につくられる予算を「**当初予算**」といいます。

和歌山県報

令和五年五月三十日

号外

別冊